

令和6年度

教育委員会の自己点検・評価報告書

【令和5年度事業】

令和6年9月

甲斐市教育委員会

目 次

	ページ
第 1 教育委員会の自己点検・評価について	
1. 点検・評価の概要 - - - - -	1
2. 点検及び評価の内容 - - - - -	1
3. 評価の基準 - - - - -	1
4. 評価の視点 - - - - -	1
5. 報告書の公表 - - - - -	1
第 2 教育委員会の活動及び運営状況	
1. 教育委員会委員構成 - - - - -	2
2. 令和 5 年度教育委員会定例会、臨時会付議議案 - - - - -	2
3. 令和 5 年度教育委員会委員活動報告 - - - - -	3
第 3 点検・評価シート	
1. 令和 6 年度甲斐市行政評価（事務事業評価）における点検・評価	6
2. 教育委員会事業（創甲斐教育推進事業）点検・評価 - - - - -	10
資料 令和 5 年度創甲斐教育推進事業実績 - - - - -	45

第1 教育委員会の自己点検・評価について

1 点検・評価の概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第26条第1項の規定に基づき、令和5年度における甲斐市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について報告するものです。点検及び評価の具体的な項目や指標、議会への報告や公表の方法については、特に国が基準を定めることは行わず、各教育委員会が実状を踏まえて決定することとされています。

2 点検及び評価の内容

市が実施する政策、施策、事務事業について評価・検証を行う『行政評価』における教育委員会内の事務事業評価結果と、甲斐市の教育を推進するための基本指針である『第2次創甲斐教育推進大綱』に基づく事業のうち、成果指標を設定している事業の点検・評価結果を記載しています。

評価対象事業件数は、『行政評価』における事務事業評価が4件、『第2次創甲斐教育推進大綱』に関する事業評価が34件、合計38件となります。

3 評価の基準

点検・評価

事業の方向性

A:拡大 B:業務改善 C:現状維持 D:統合 E:縮小 F:休廃止

4 評価の視点

創甲斐教育推進大綱事業の施策項目の指標と教育委員会内の事務事業をもとに、実績値及び取組内容と目標値を踏まえて、分析評価を行います。

5 報告書の公表

甲斐市のウェブサイト及び議会で公表します。

第2 教育委員会の活動及び運営状況

1 教育委員会委員構成

職名	氏名	任期	備考
教育長	高鳥 悟	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
職務代理者	中込 正久	令和2年11月3日～令和6年11月2日	11/3から職務代理者
委員	米山 祐希	令和3年11月3日～令和7年11月2日	
委員	小林 啓子	令和4年12月25日～令和8年12月24日	
委員	金子 初男	令和5年12月26日～令和9年12月25日	11/2まで職務代理者

2 令和5年度教育委員会定例会、臨時会付議議案

No.	件名	提出日	定例会	担当課
			臨時会	
1	令和5年度甲斐市立小中学校学校評議員の委嘱について	5月25日	定例会	教育総務課
2	教職員の懲戒処分(案)について	〃	〃	教育総務課
3	令和5年度双葉西小学校学校運営協議会委員の任命について	〃	〃	学校教育課
4	令和5年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	6月30日	〃	〃
5	令和5年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	7月27日	〃	〃
6	小学校教科書採択について	〃	〃	〃
7	令和5年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	8月24日	〃	〃
8	教職員の懲戒処分(案)について	9月29日	〃	教育総務課
9	令和5年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	〃	〃	学校教育課
10	教育長職務代理者の指名について	10月31日	〃	教育総務課
11	令和5年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	〃	〃	学校教育課

No.	件名	提出日	定例会	担当課
			臨時会	
12	教職員の懲戒処分(案)について	11月29日	定例会	教育総務課
13	令和5年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	〃	〃	学校教育課
14	甲斐市小中学生スポーツ・文化芸術等県外大会出場激励金交付要綱の改正について	12月21日	〃	教育総務課
15	令和5年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	〃	〃	学校教育課
16	令和5年度就学援助費(令和6年度入学準備費)の認定について	〃	〃	〃
17	会計年度任用職員の懲戒処分について	12月26日	臨時会	教育総務課
18	令和5年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	1月31日	定例会	学校教育課
19	令和6年度甲斐市学校教育指導方針(案)について	3月25日	〃	〃
20	令和6年度甲斐市生涯学習推進計画(案)について	〃	〃	生涯学習文化課
21	令和6年度甲斐市スポーツ推進計画(案)について	〃	〃	スポーツ振興課
22	令和6年度甲斐市図書館事業推進計画(案)について	〃	〃	図書館

3 令和5年度教育委員会委員活動報告

(1) 学校訪問

教育委員会では、学校の様子について実地見聞を行う中で、教育行政の課題を把握し、改善等を図ることを目的に、市内全小中学校へ学校訪問を行いました。

月	日	曜日	午前	午後
5	25	木	玉幡小学校	
	30	火		敷島小学校
6	5	月		双葉中学校
	8	木	竜王小学校	
	15	木	敷島北小学校	
	28	水	竜王北小学校	
	29	木	敷島南小学校	竜王南小学校

月	日	曜日	午前	午後
7	4	火	双葉東小学校	竜王中学校
	5	水	敷島中学校	竜王東小学校
	7	金	竜王北中学校	双葉西小学校
	10	月	竜王西小学校	玉幡中学校

(2) 学校行事・研修会等への参加

月	日	曜日	内 容
4	3	月	教職員着任式
	6	木	市立小学校入学式
	7	金	市立中学校入学式
	27	木	中北地区教育委員会連合会定期総会・研修会
5	26	金	関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会・研修会
6	1	木	第1回管理主事訪問
	13	火	第1回中巨摩地区採択協議会
	22	木	第1回中北地区地域教育推進連絡協議会・研修会
	23	金	中北地区教育委員会連合会 教育長部会
7	3	月	第2回中巨摩地区採択協議会
	14	金	第3回中巨摩地区採択協議会
8	21	月	中北地区教育委員会連合会 第1回理事会
	22	火	第1回総合教育会議
9	13・14	水・木	市立敷島中学校学園祭
	14・15	木・金	市立竜王中学校学園祭
	15・16	金・土	市立竜王北中学校・双葉中学校学園祭
	21・22	木・金	市立玉幡中学校学園祭
	30	土	市立小学校運動会
10	17	火	山梨県市町村教育委員会連合会秋季研修会
	19	木	中北地区地域教育フォーラム
	20	金	中北地区教育委員会連合会 教育事情研修会
11	7	火	第2回管理主事訪問
1	7	日	二十歳の集い
	25	木	第2回中北地区地域教育推進連絡協議会
2	6	火	第2回総合教育会議
3	1	金	山梨県市町村教育委員会連合会定期総会及び春季研修会
	11	月	市立中学校卒業式
	19	金	市立小学校卒業式
	25	月	教職員離任式

(3) 総合教育会議の開催

平成 27 年4月に施行された「地方教育行政組織及び運営に関する法律」に基づき、首長と教育委員会で構成される会議であり、教育行政の大綱や重点的に講ずべき施策等について協議・調整を行い、教育行政の方向性を共有し、一致して執行にあたることを目的に、2回開催しました。

No.	件名	開催日	担当課
1	令和5年度 未来に向けた地方創生連携事業(学官連携)について	8月22日	経営戦略課
2	甲斐市立小中学校におけるコミュニティ・スクール導入基本計画について	〃	学校教育課
3	KAIデジタル・プロジェクトの推進及び実施状況について	2月6日	経営戦略課
4	第3次創甲斐教育推進大綱の策定について	〃	教育総務課

第3 点検・評価シート

1. 「令和6年度甲斐市行政評価(事務事業評価)」における点検・評価

「令和6年度甲斐市行政評価(事務事業評価)」において実施した令和5年度の教育委員会関係の事務事業の評価及び検証した結果について記載しました。

事業名	小学校施設整備費	担当課	教育総務課
事業概要	小学校(11校)の施設整備に関する経費		
事務事業の計画	取組要旨	児童・教職員等がより良い環境で学習等ができるよう教育実施の場である学校施設の適正な維持管理を行い、施設の不具合等により適正な義務教育の実施が妨げられないようにする必要がある。	
	取組指標	今後も児童・教職員等がより良い環境で学習等ができるよう学校施設の適正な維持管理を行うとともに施設の改修を計画的に進めていく。	

	分類	目標事項	令和5年度		令和6年度	令和7年度
			目標値	実績値	目標	目標
事務事業の 実行	成果指標	1 修繕工事実施率 (修繕工事件数÷修繕要望件数)	28%	37%	28%	28%
	活動指標	1 修繕要望件数 (11校×7件)	77件	82件	77件	77件
		2 修繕工事件数 (11校×2件)	22件	31件	22件	22件

分析 (評価の理由)	学校教育を支える環境づくりとして学校施設の充実を図ることは必要不可欠であると考えます。	評価	C
---------------	---	----	---

事業名	中学校施設整備費	担当課	教育総務課
事業概要	中学校(5校)の施設整備に関する経費		
事務事業の計画	取組要旨	生徒・教職員等がより良い環境で学習等ができるよう教育実施の場である学校施設の適正な維持管理を行い、施設の不具合等により適正な義務教育の実施が妨げられないようにする必要がある。	
	取組指標	今後も生徒・教職員等がより良い環境で学習等ができるよう学校施設の適正な維持管理を行うとともに施設の改修を計画的に進めていく。	

事務事業の実行	分類	目標事項	令和5年度		令和6年度	令和7年度
			目標値	実績値	目標	目標
事務事業の実行	成果指標	1 修繕工事実施率 (修繕工事件数÷修繕要望件数)	28%	22%	28%	28%
	活動指標	1 修繕要望件数 (5校×7件)	35件	36件	35件	35件
		2 修繕工事件数 (5校×2件)	10件	8件	10件	10件

分析 (評価の理由)	学校教育を支える環境づくりとして学校施設の充実を図ることは必要不可欠であると考え。	評価	C
---------------	---	----	---

事業名	休日部活動地域移行モデル事業	担当課	学校教育課
事業概要	休日部活動における地域移行に向けたモデル事業の実施		
事務事業の計画	取組要旨	国は、令和5年度以降休日部活動の段階的な地域移行を図ることとし、令和5年度から3年間を改革推進期間としているため、地域移行に向けたモデル事業を実施する。	
	取組指標	令和5年度、2種目のモデル事業を実施しアンケート調査による検証を行い、令和7年度からの地域クラブ活動への移行に繋げる	

	分類	目標事項	令和5年度		令和6年度	令和7年度
			目標値	実績値	目標	目標
事務事業の実行	成果指標	1	100%	96%	100%	—
		モデル事業の評価(生徒)				
	2	90%	84%	90%	—	
		モデル事業の評価(保護者)				
活動指標	1	2事業	2事業	5事業	—	
	モデル事業実施数					
		モデル事業を実施した種目数				

分析 (評価の理由)	部活動を地域クラブ活動へ移行していくにあたり、事業を推進していくためには、学校教育だけではなく、スポーツ文化活動、社会教育等と協働して進めていく必要性を強く感じる。	評価	B
---------------	--	----	----------

事業名	文化財拠点施設整備事業	担当課	生涯学習文化課
事業概要	歴史民俗資料館、文化財整理室等施設の管理運営費		
事務事業の計画	取組要旨	歴史民俗資料館や文化財整理室など複数の関連施設には多くの民俗資料や歴史資料が保存されており、資料を活用した事業を実施しております。市内には歴史遺産が収蔵・展示されている資料館などがあるが、老朽化が進んでいることから展示や活用事業を総合的・計画的に行うことができる施設の整備が必要です。	
	取組指標	市内に残る貴重な歴史遺産を通じ多くの人に本市の歴史を知ってもらうため、老朽化した歴史民俗資料館等の統廃合を行うとともに、情報発信の拠点となる新たな施設の整備に取り組みます。	

事務事業の実行	分類	目標事項	令和5年度		令和6年度	令和7年度
			目標値	実績値	目標	目標
成果指標	1	歴史遺産情報発信拠点施設数	1か所	0か所	1か所	—
活動指標	1					

分析 (評価の理由)	双葉民俗資料館や敷島文化財整理室などの既存施設の維持管理を進める。一方で、甲斐市文化財保存活用地域計画に基づき、市内にある歴史文化資産の周知や保存、活用を一元的に行える拠点施設への取組みについて今後も検討を図る。	評価	C
---------------	--	----	---

2. 教育委員会事業(創甲斐教育推進事業)点検・評価

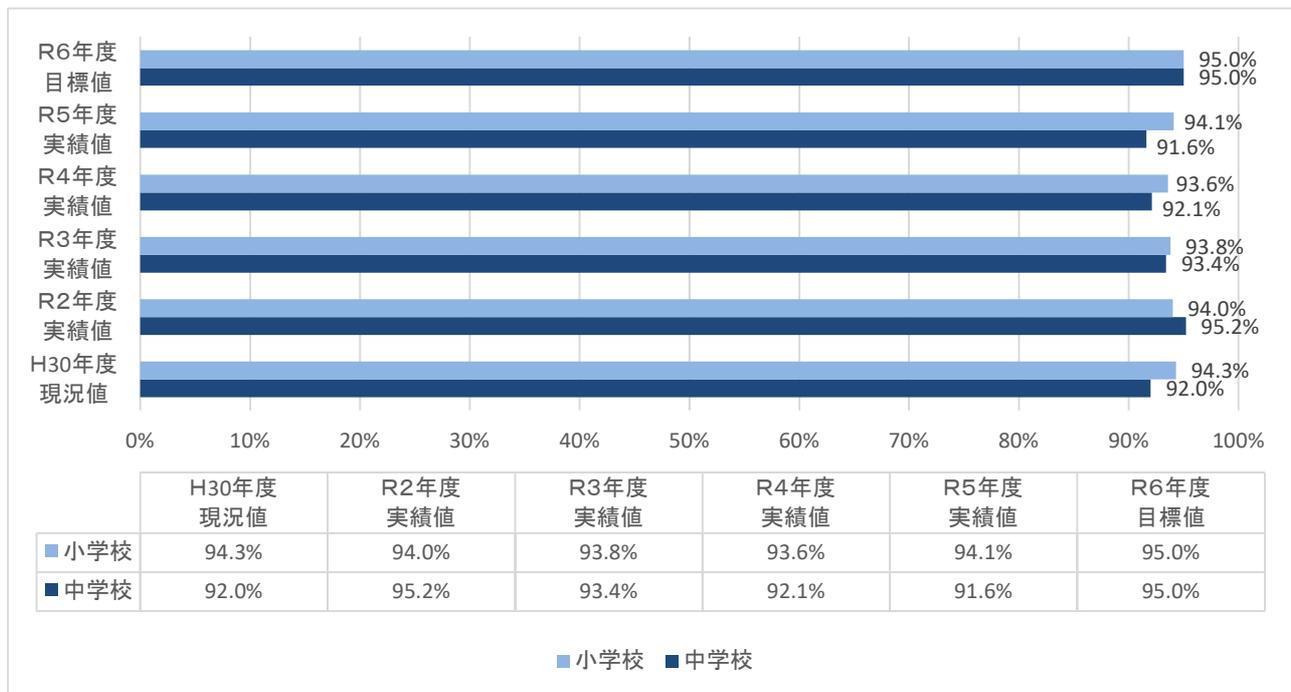
第2次創甲斐教育推進大綱事業において施策項目、指標をもとに、実績値及び取組内容と目標値を踏まえて、分析評価した結果を記載しました。

【施策の体系】



基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(1)	確かな学力の育成	

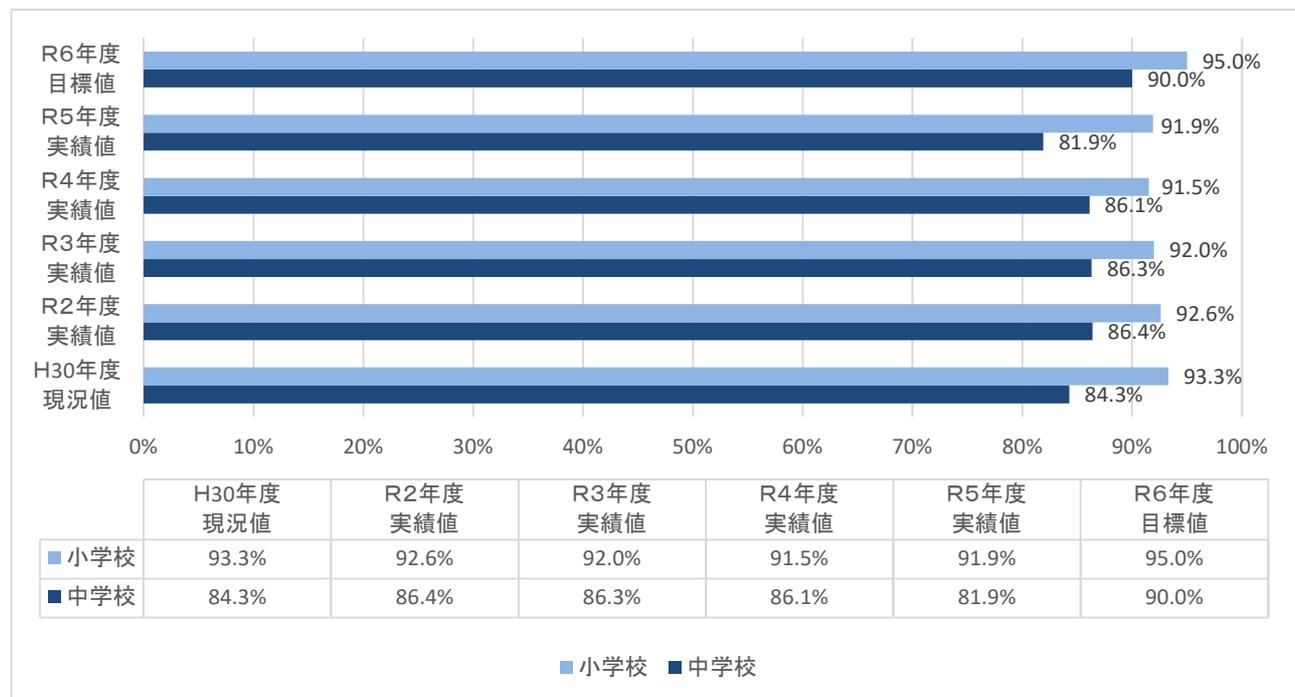
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「国語の授業の内容はわかりますか」の設問に「とてもわかる」「わかる」と回答した児童生徒の割合
取組内容	「表現力の向上」を目指す中で、思ったこと、感じた事を相手に伝えるために、発達段階に応じた文章表現や思考をまとめる記述の仕方を学習し表現方法を工夫する手立てを講じた。	



分析・評価	一人一台端末を活用し、他者との意見交換をする場面は増加した。これにより協働的な学びが充実し、自分の考えを深め広げることができた。さらに教師の発問を工夫することで、個の考えを全体に広げる工夫を講じることもできた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(1)	確かな学力の育成	

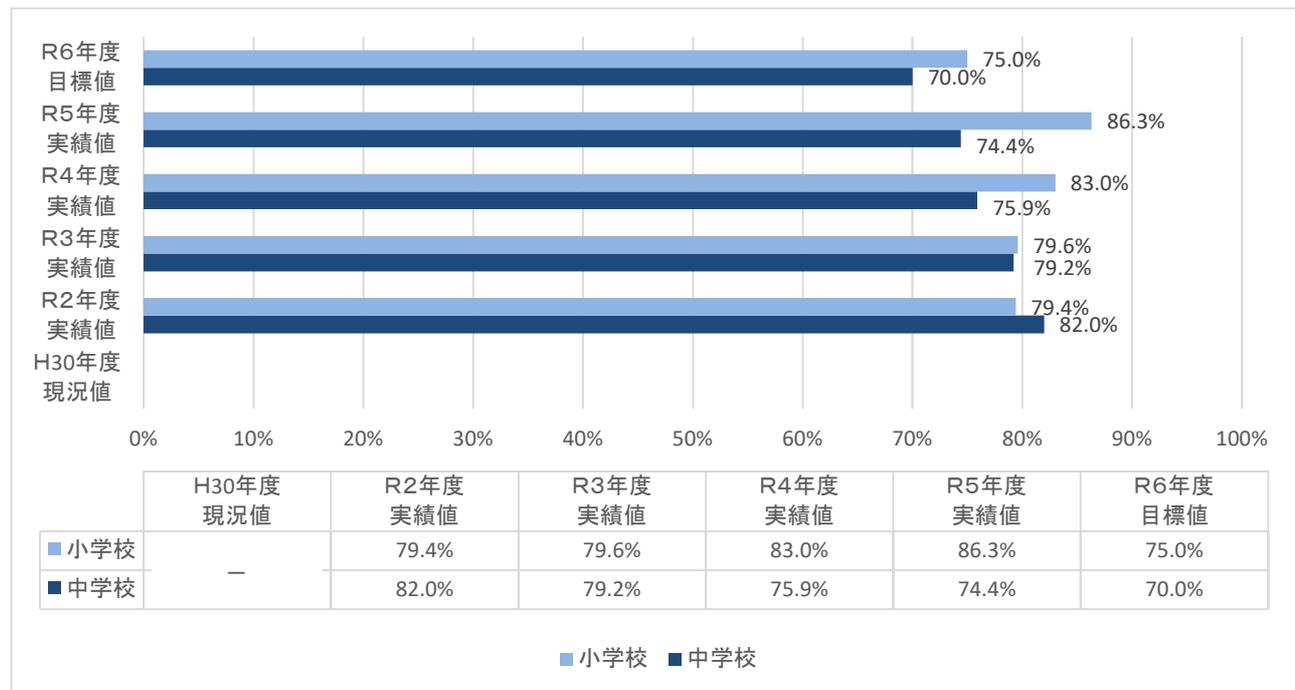
目標となる指標	2	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「算数(数学)の授業の内容はわかりますか」の設問に「とてもわかる」「わかる」と回答した児童生徒の割合
取組内容	図形の学習などでは、教師用デジタル教科書を用いて、具体的に操作し、示すことで理解につなげる工夫をした。学習内容が量的・質的により高度になる中学校では、基礎的な内容と応用的な内容との時間配分に工夫した。	



分析・評価	小学校段階での基礎的な学習内容の定着が進学後の個人差に現れる。小学校段階で確実に理解させることが中学校段階での「とてもわかる」「わかる」大きく影響していくため、基礎的な学習内容の定着を今後も確実にやっていく。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(1)	確かな学力の育成	

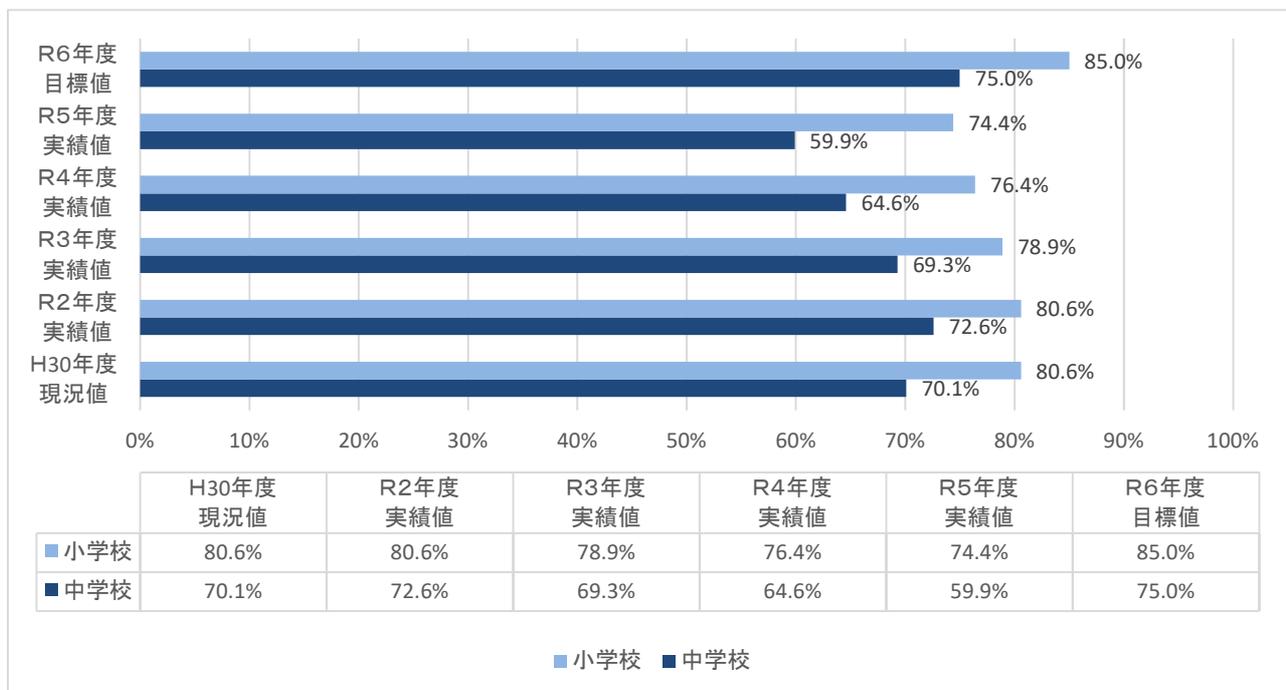
目標となる指標	3	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「外国語の授業は好きですか(の内容はわかりますか)」の設問に「とても好き(わかる)」「好き(わかる)」と回答した児童生徒の割合 ()は中学生
取組内容	小学校に教科としての外国語が導入されて数年が経つ。英単語の学習や会話を通じた表現の方法の理解など楽しみながら取り組む工夫を小学校段階では行った。中学校では会話を中心に授業時間をオールイングリッシュで行うように努めた。	



分析・評価	ALTの有効的な活用を通じて、楽しくわかる英語の授業が展開された。また指導者用及び学習者用デジタル教科書などを活用し理解につなげる工夫を講じた。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(1)	確かな学力の育成	

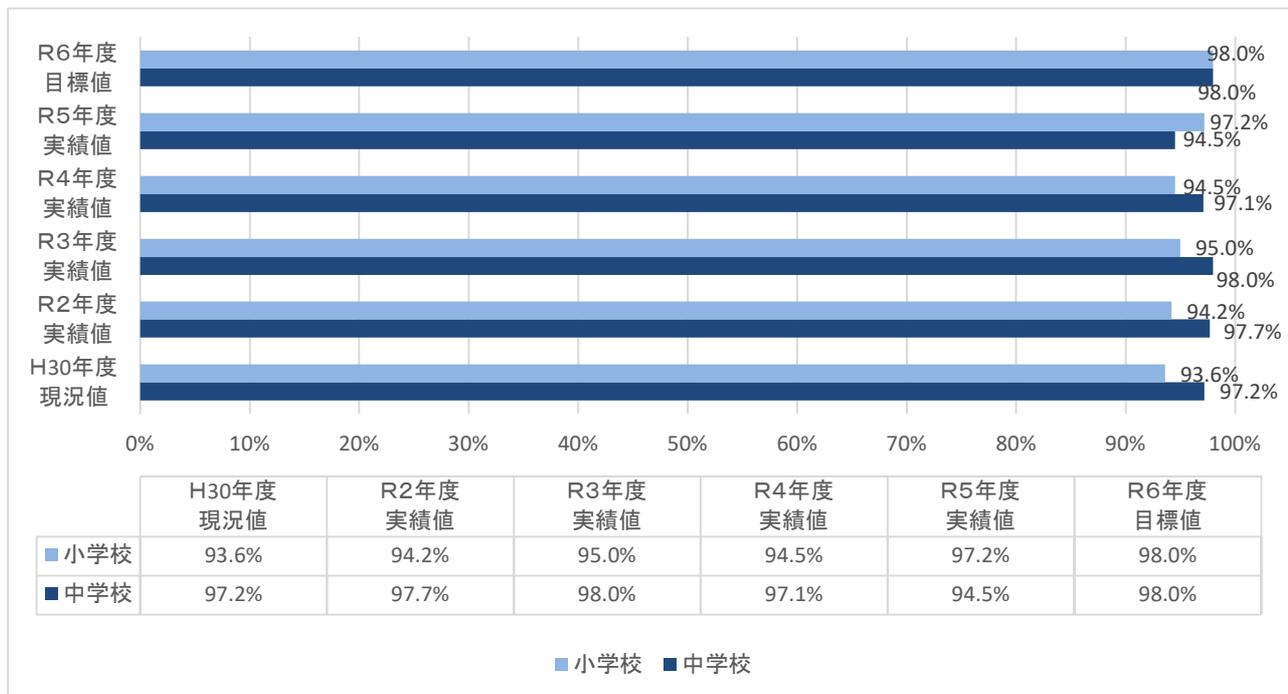
目標となる指標	4	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「平日、学校以外で学年の目標時間の勉強をしていますか」の設問に「いつもしている」「だいたいしている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	家庭学習の習慣化に向け、学校ごとにとり組方法を検討・実践した。下校前に家庭学習の計画を立てる取り組みであったり、一人一台端末を有効的に活用した家庭学習についても、学校間で情報共有し実施した。	



分析・評価	自ら学ぶ力をつけるため、各校とも家庭学習への取組ませ方を研究している。小中で情報交換することで、進学後も迷いなく家庭学習に取り組めたとの報告もあった。今後も一人一台端末を有効的に活用できるように推進していきたい。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

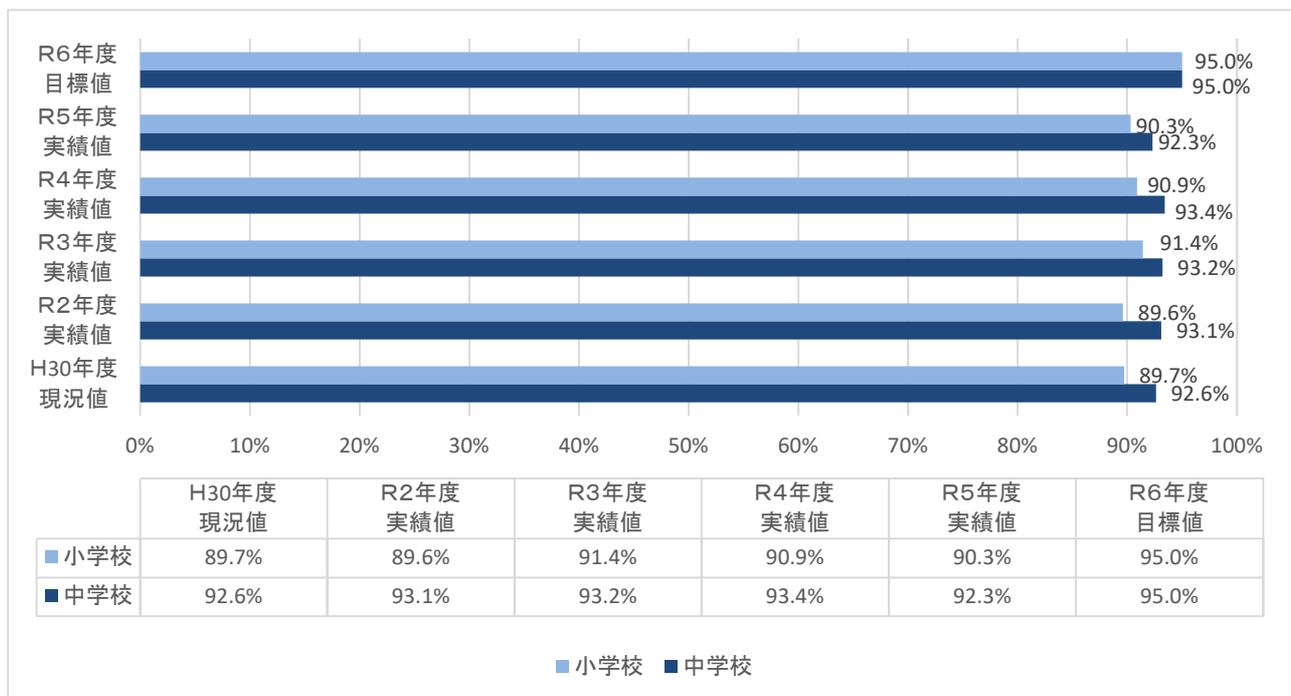
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「学校のきまりや約束を守っていますか」の設問に「よく守っている」「守っている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	甲斐っ子の宝の取組を市内全校が統一して行い、学校での規範意識の向上を図った。	



分析・評価	市内全校が統一して取組を行っていることが、規範意識が定着につながった。	評価	C
-------	-------------------------------------	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

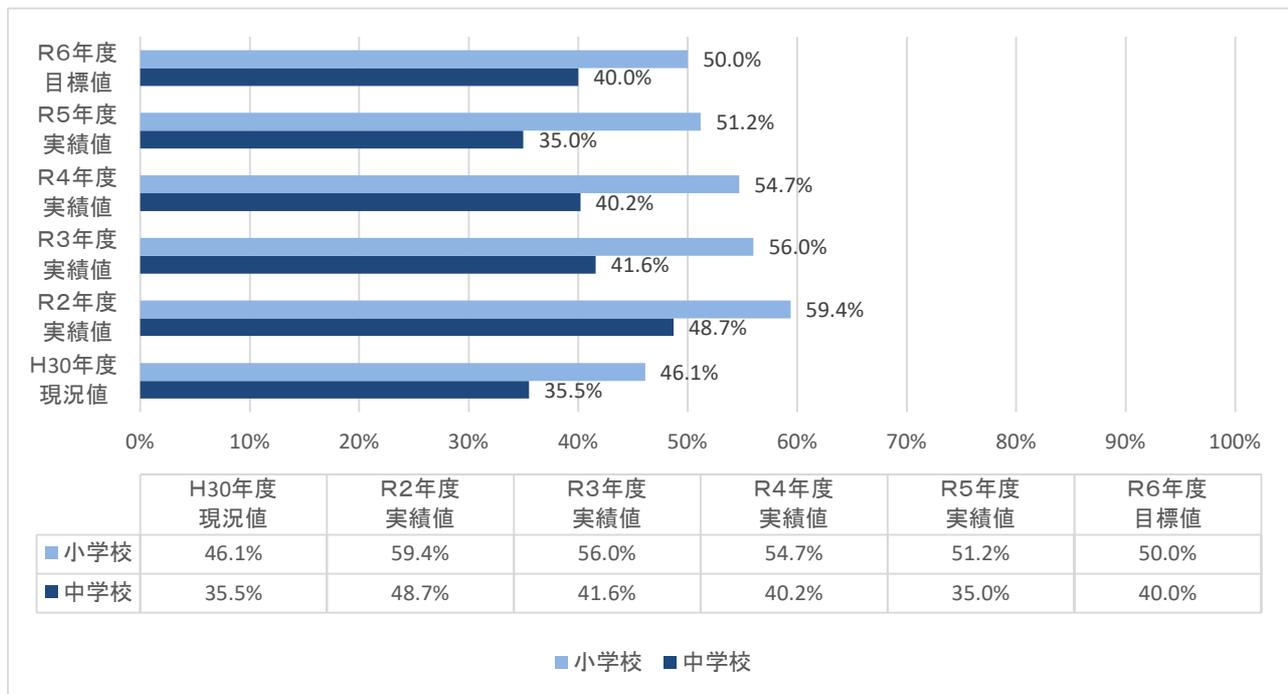
目標となる指標	2	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「人が困っているときは、進んで助けていますか」の設問に「進んで助けている」「助けている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	道徳の時間の充実や教員の指導力向上を図るとともに、道徳の授業を地域や保護者に公開し、それぞれが連携して子どもたちの道徳性を育む取組を進めた。	



分析・評価	道徳の授業の充実や指導力向上が、児童生徒の道徳性を育み、人を思いやる気持ちへとつながった。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

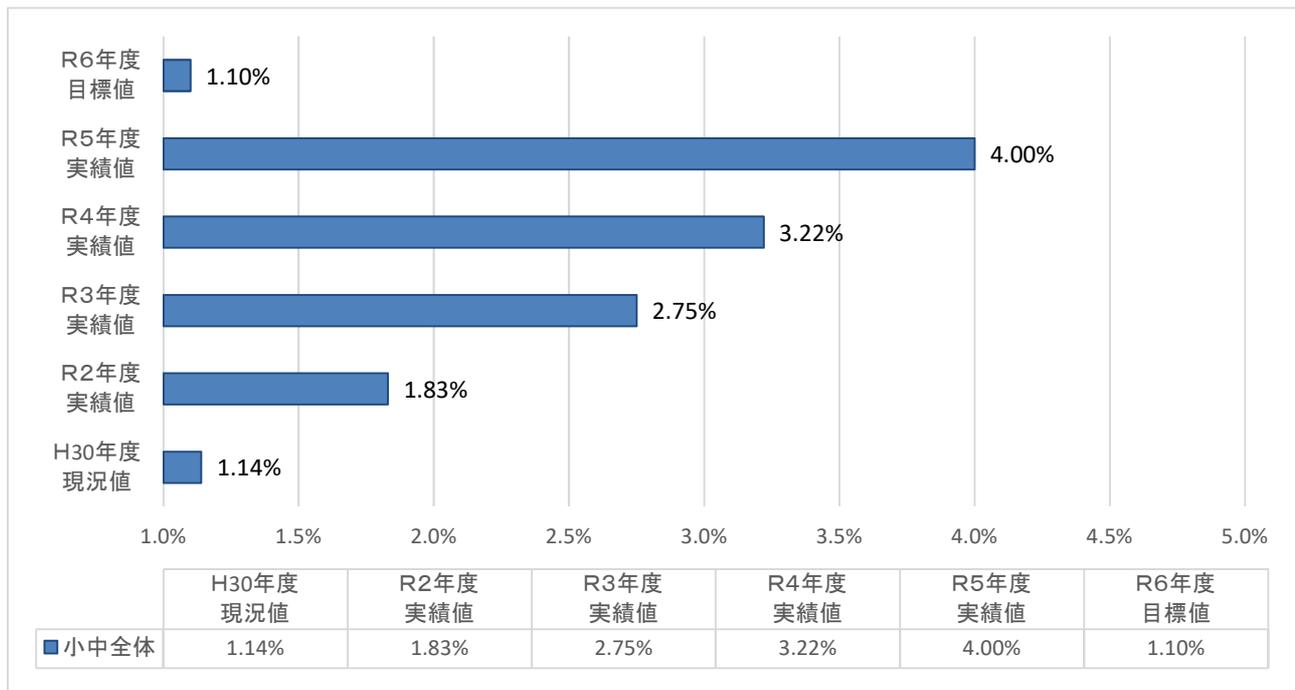
目標となる指標	3	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「平日、家や図書館などで、一日あたりどのくらいの時間、読書をしますか」の設問に「30分以上」と回答した児童生徒の割合
取組内容	朝読書や読み聞かせ活動、家庭や他機関との連携した読書の取組を進めた。	



分析・評価	朝読書を続けることで習慣化した。また、家庭や他機関と連携した取組が、読書への興味関心を高め、豊かな情操を育むことへとつながった。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

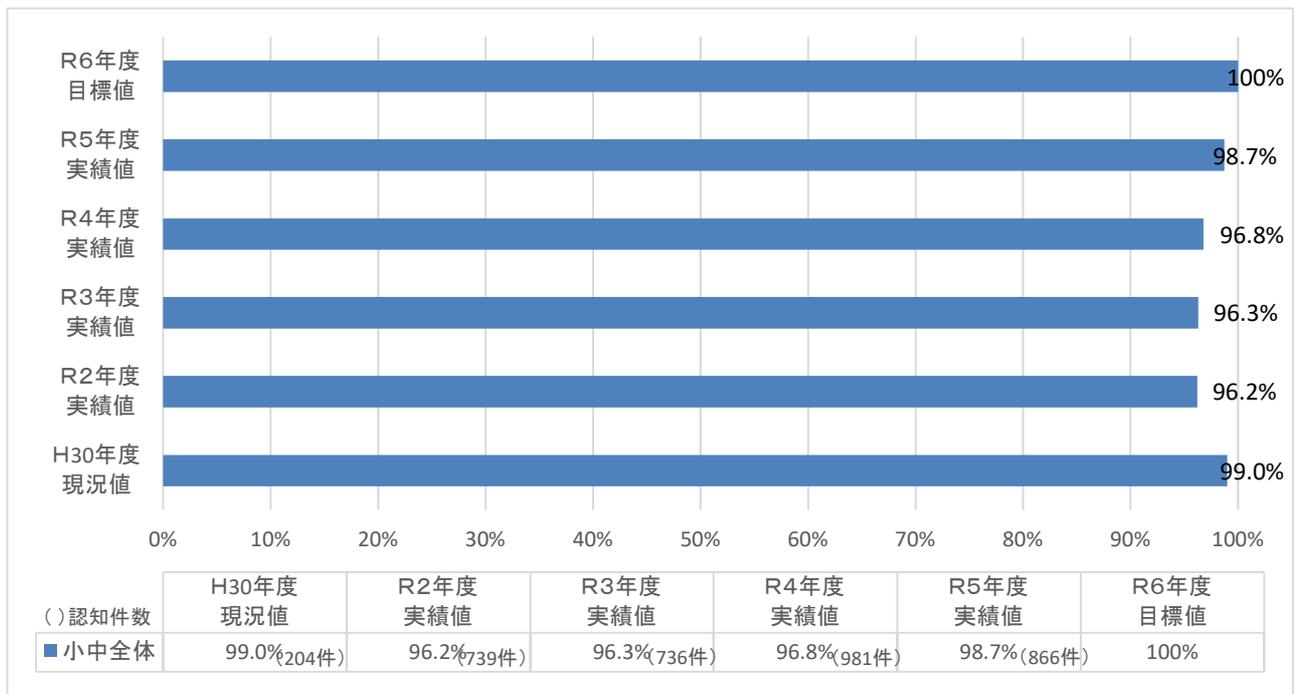
目標となる指標	4	市独自の長期欠席児童生徒用アンケートにおける「不登校児童生徒」の割合
取組内容	リーフレットの作成や研修を実施し、未然防止や居場所づくりの取組を推進するとともに、スクールカウンセラーや適応指導教室の活用を促した。また、新たな選択肢として令和4年から甲斐ゼミナールと協定を結び、学外適応指導教室(甲斐ゼミ教室)を設置した。	



分析・評価	リーフレットや研修により教員の意識改革が進み、また適応指導教室を活用することが、再登校・学校復帰への足掛かりとなった。 また、学外適応指導教室(甲斐ゼミ教室)を新たに1教室増やすことで、子どもの居場所の選択肢が増えた。活用する子どもたちの学力不安の解消や新たな居場所づくりにつながった。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

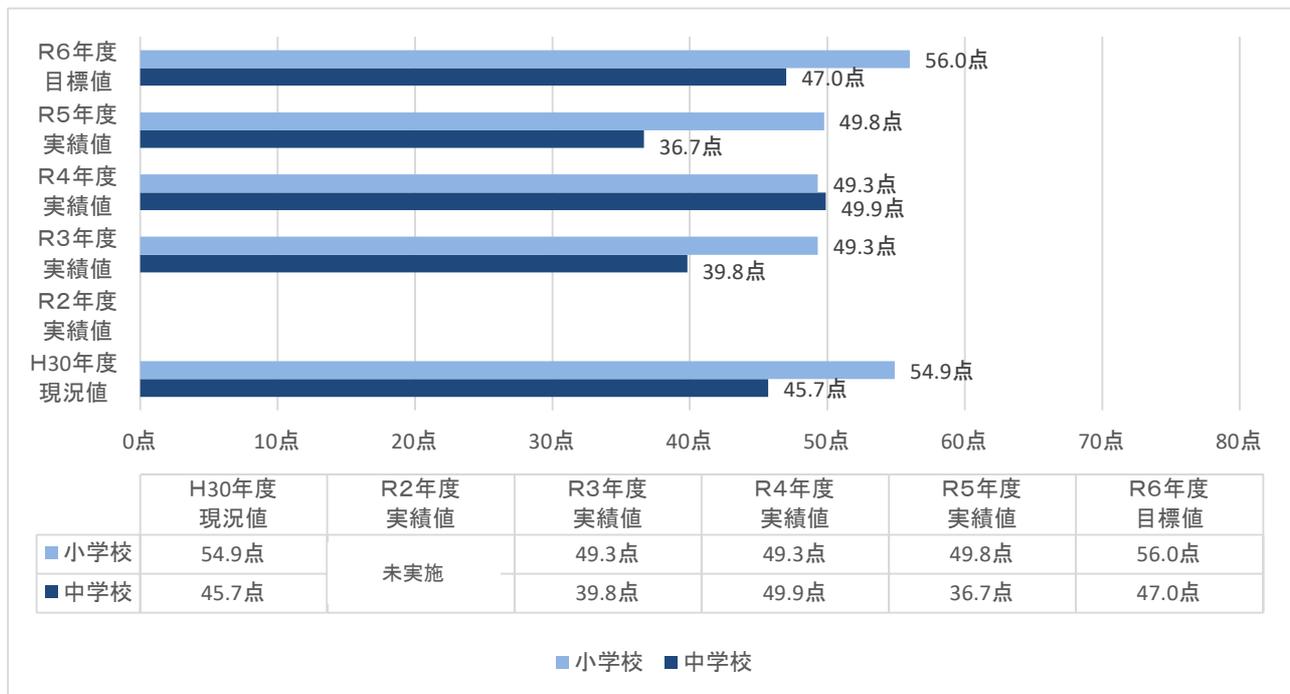
目標となる指標	5	市独自の「児童生徒のいじめに関する状況調査」における公立学校の「いじめの解消率」（翌年度6月末までに解消した件数の割合）
取組内容	児童生徒への日常的な声かけや定期的なアンケートを実施し、早期発見・早期対応を図った。また、いじめ防止の観点から学級づくりの研修を行った。	



分析・評価	日常的な声掛けや定期的なアンケートの実施により、早期発見・早期対応ができ、いじめ解消へとつながった。	評価	C
-------	--	----	----------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(3)	健やかな体の育成	

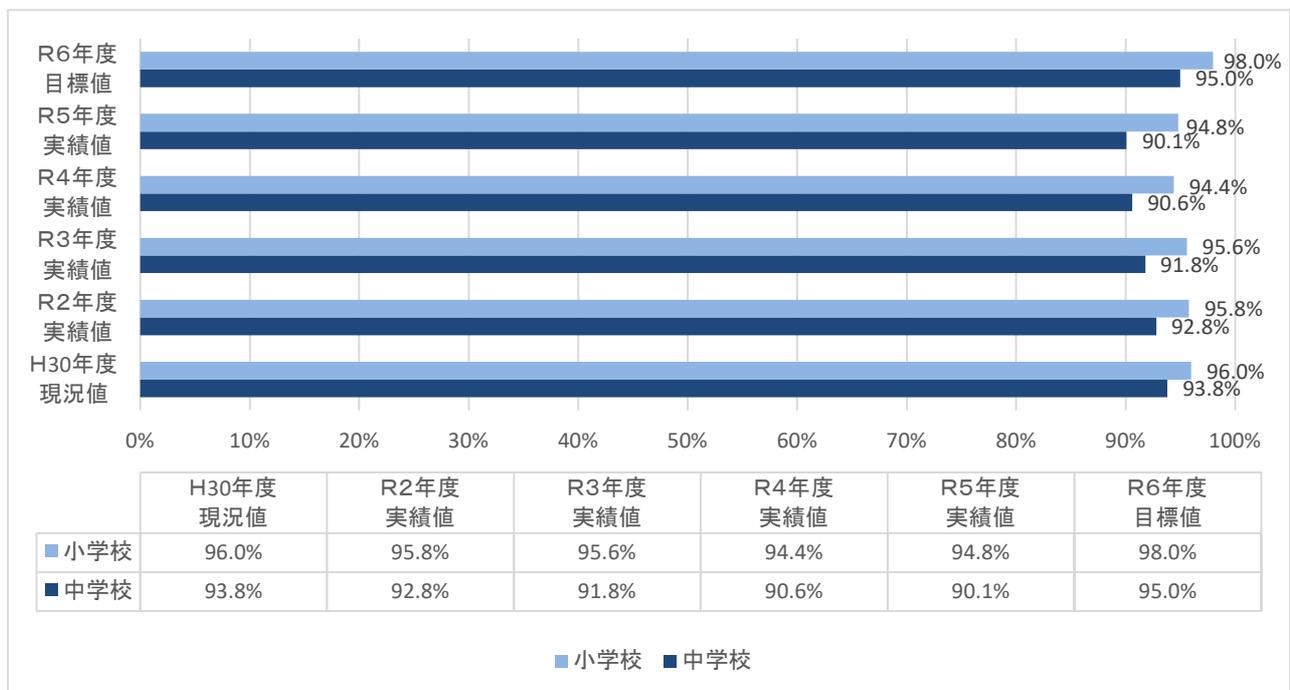
目標となる指標	1	「山梨県新体カテスト・健康実態調査」で小学5年生と中学2年生のボール投げや50メートル走など8種目の数値を得点化した体力合計点(80点満点)
取組内容	ボールを投げるための基本的な動作を確認した。ボールを投げる楽しさを味わいながら、異なる大きさのボールを扱う授業を取り入れた。	



分析・評価	体を動かすことの楽しさ、生涯スポーツとして運動を続けるための基本動作や基礎体力づくりをすすめてきた。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(3)	健やかな体の育成	

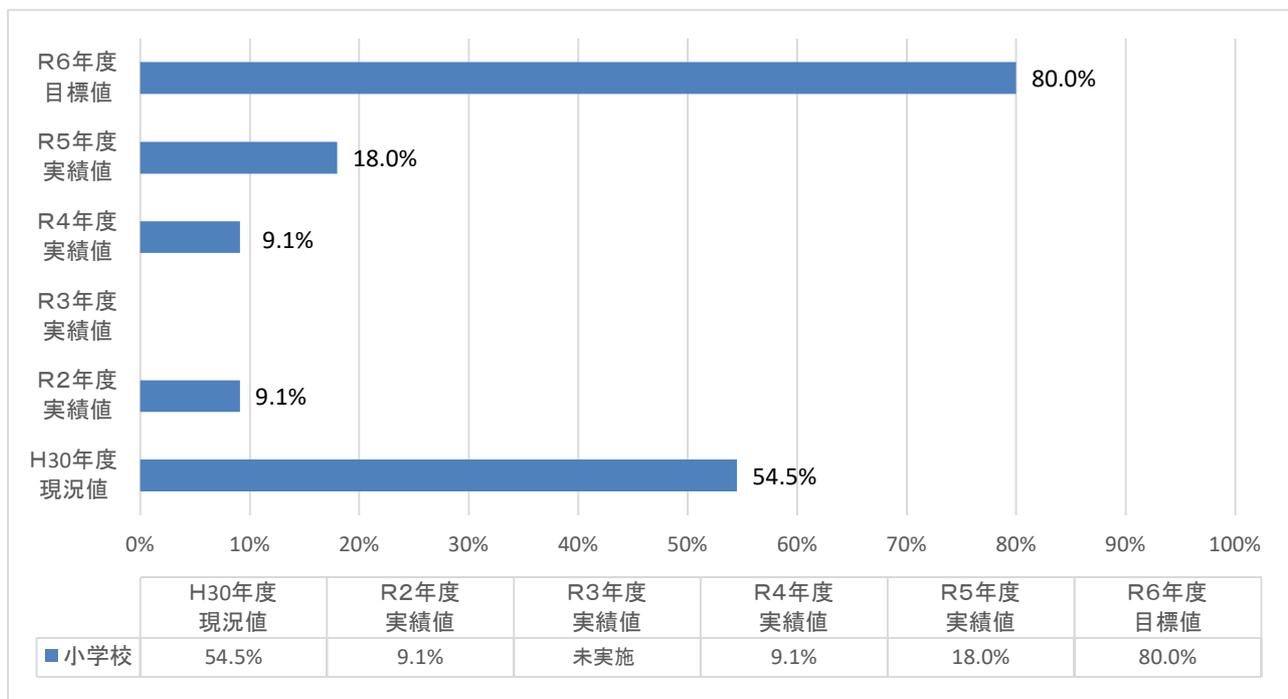
目標となる指標	2	甲斐市学校評価アンケートにおける「朝ごはんを食べて登校していますか」の設問に「いつも食べている」「だいたい食べている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	「早寝」「早起き」「朝ごはん」の大切さを、道徳や特別活動、保健の授業等で取扱い、家庭に対しては保健だより、給食だより等を通じて周知した。	



分析・評価	生活リズムの乱れから朝食を摂れない、摂る時間がないと答える児童生徒もみられ、健康な体づくりの視点からの継続した指導をすすめた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(4)	幼児教育の推進	

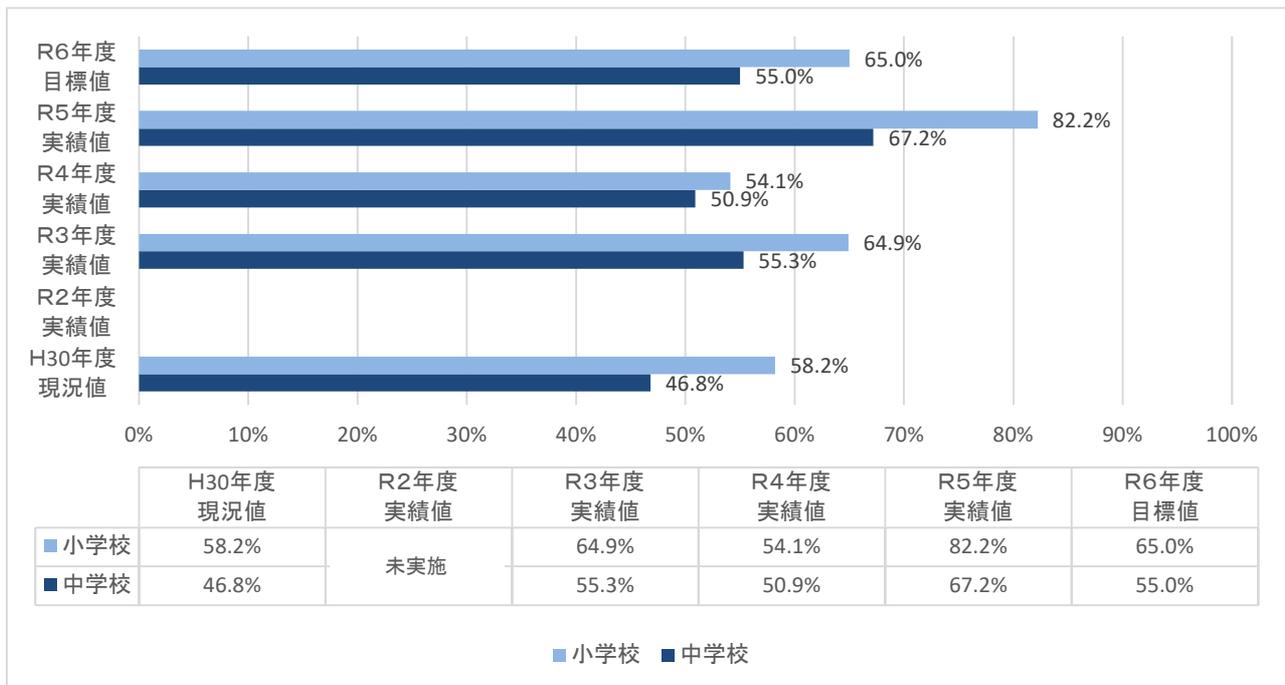
目標となる指標	1	幼稚園や保育園との交流活動を年3回以上行った小学校の割合
取組内容	幼稚園や保育園との交流を計画し、情報交換等を中心に実施した。しかしながら感染拡大防止の観点から実施を見送る学校が多かった。	



分析・評価	新型コロナウイルスが5類へ移行となり、交流事業の再開がみられるようになってきた。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	2	ふるさとに誇りや愛着を持ち、活躍できる人材の育成	学校教育課
施策項目	(1)	地域や社会で活躍する人材の育成	

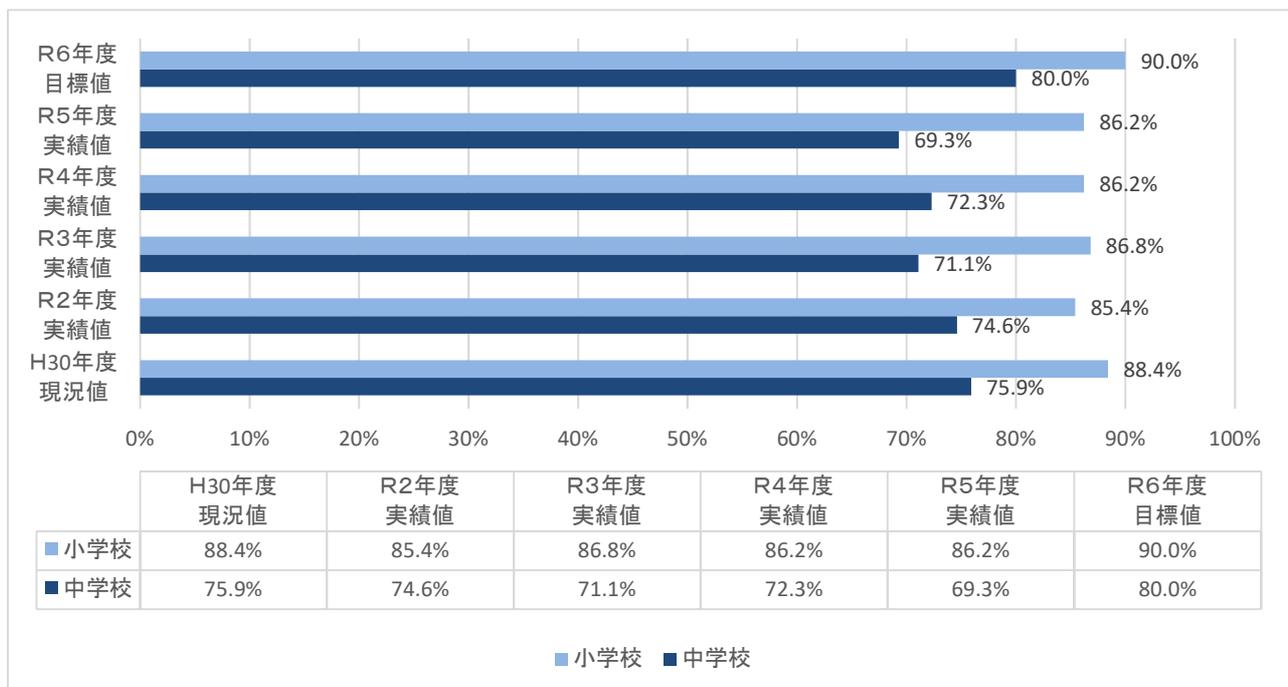
目標となる指標	1	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか」の設問に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合
取組内容	それぞれの教科で「地域に目を向ける」活動が提示されており、学習を進めながら、地域に目を向ける活動を取り入れた。	



分析・評価	学校での活動は地域や社会とのつながりなしには成り立たないことを理解し、社会の一員として自分に何ができるのかを考えさせる場面を教育活動全般において意識的に設定することができた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	2	ふるさとに誇りや愛着を持ち、活躍できる人材の育成	学校教育課
施策項目	(2)	キャリア教育の推進	

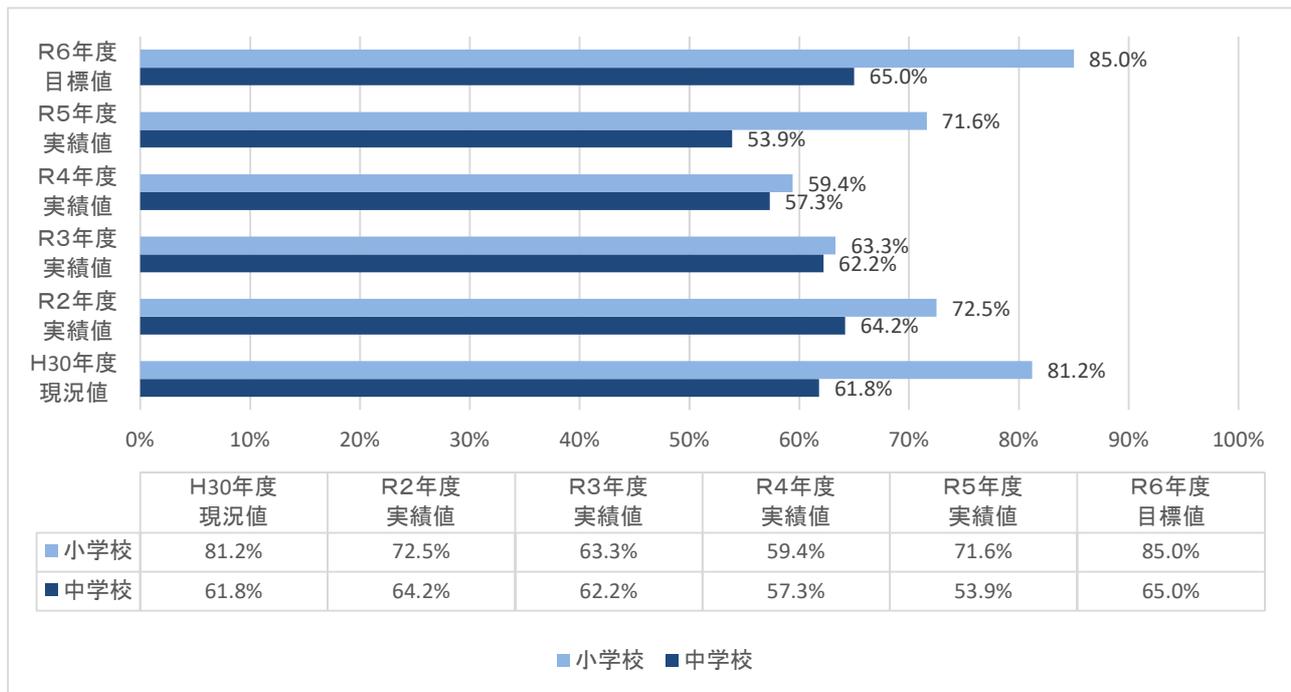
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「将来の夢や希望を持っていますか」の設問に「しっかり持っている」「持っている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	中学校において、職場体験の実施や職業調べの取組を通して、望ましい職業観・勤労観の育成を図った。	



分析・評価	職業調べについて年間指導計画に基づき、進めることができた。また、職場体験や職場見学を通じて、望ましい職業観・勤労観を学ぶことができた。幅広い職種を体験できるよう市の商工会にも協力を要請した。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	3	家庭・地域・学校による教育の推進	学校教育課
施策項目	(1)	家庭・地域の教育力の向上	

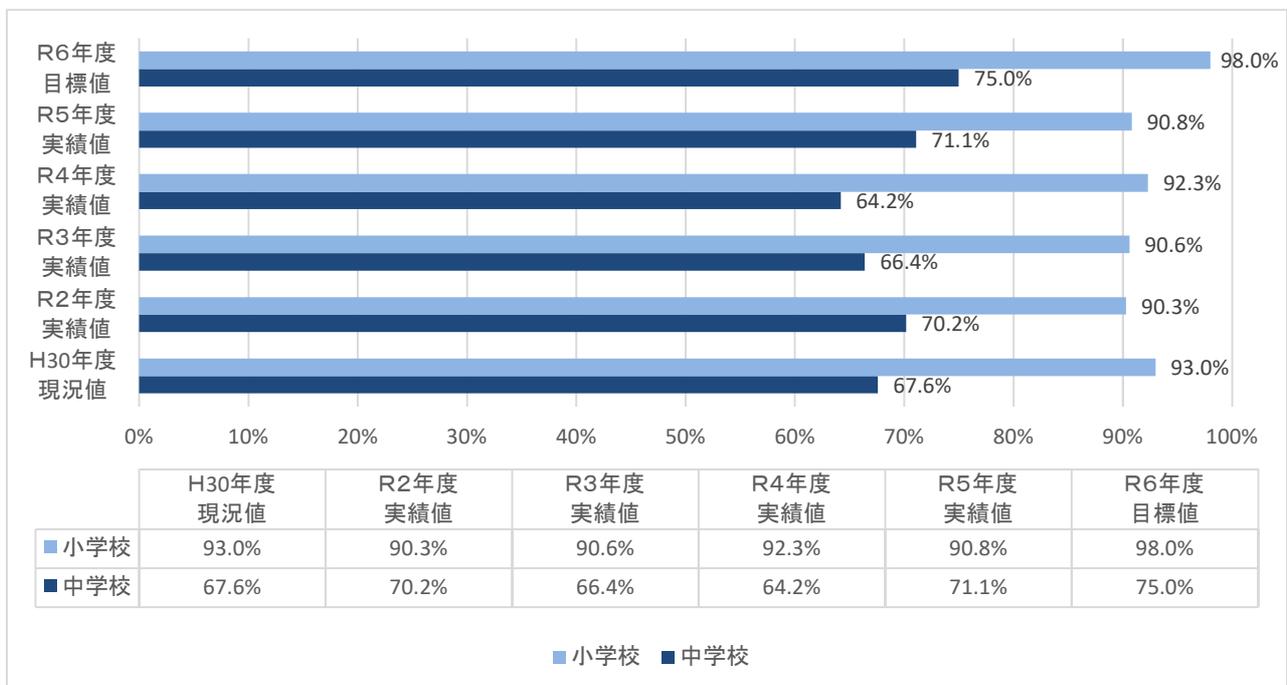
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「今住んでいる地域の行事に参加していますか」の設問に「よく参加している」「だいたい参加している」と回答した児童生徒の割合
取組内容	市子どもクラブ指導者連絡協議会主催の球技大会、野外活動及び各自治会の子どもクラブ(育成会)の活動を支援した。また、青少年健全育成を啓発するため、「家庭の日」「青少年を育む日」の啓発作品募集・表彰を行った。	



分析・評価	コロナ禍以降、地域の行事そのものが減少しているが、地域と家庭が共通認識のもと、出来ることに連携して取組むことができた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	3	家庭・地域・学校による教育の推進	学校教育課
施策項目	(2)	家庭・地域・学校の連携・協働の推進	

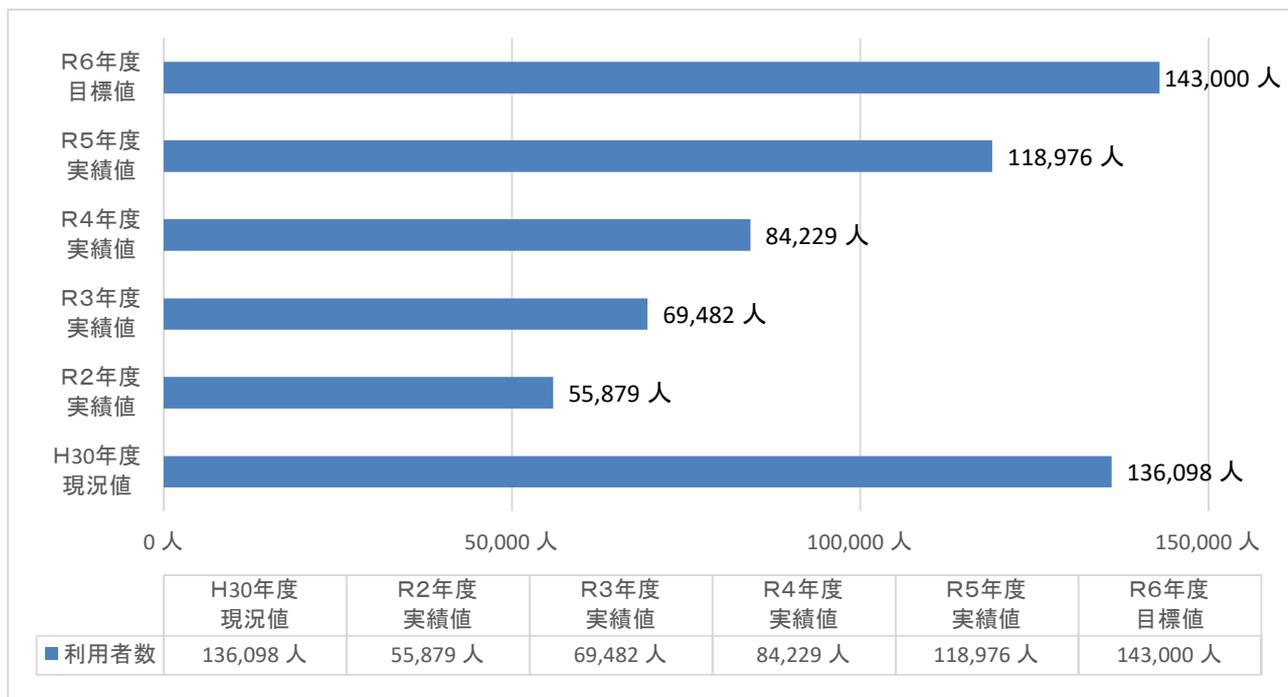
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・教職員用アンケートにおける「あなたは、教育活動の中に地域の人材や施設を活用し、地域の教育力を生かす指導を行っていますか」の設問に「とてもそう思う」「そう思う」と回答した教職員の割合
取組内容	山梨県で実施している「いきいき教育地域人材活用推進事業」等を活用した体験学習や、習字、合唱など地域の方々から指導を受ける時間、職場体験等の学習を設定した。	



分析・評価	新型コロナウイルスが5類へ移行されたことにより、地域の人材を活用した授業実践の再開がみられるようになった。また、オンライン等のICTを活用した実践も見られ、実践方法の幅が広がっていった。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	生涯学習文化課
施策項目	(1)	生涯学び、活動できる環境の整備充実	

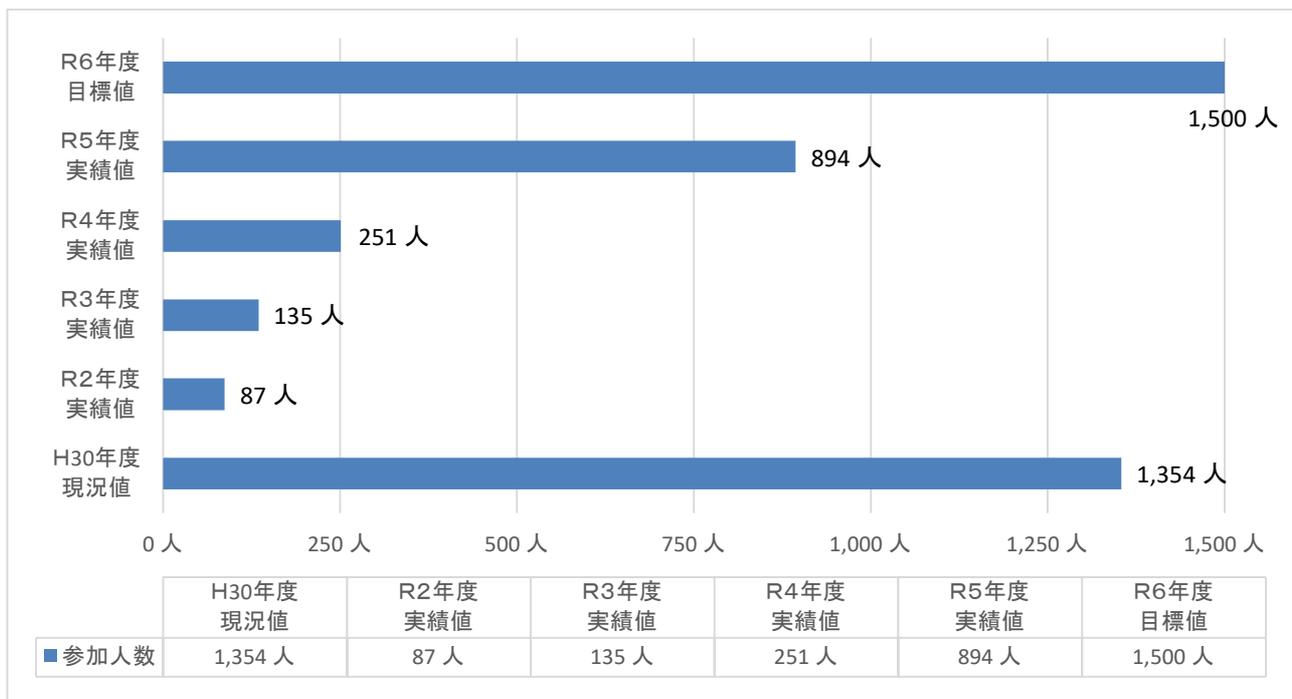
目標となる指標	1	市公民館(地域ふれあい館、セミナーハウス含む)の利用者数
取組内容	各公民館で通年にわたり開催しているふれあい講座は様々な工夫を凝らし大人から子どもまで受講できるものを企画した。	



分析・評価	コロナ禍以前に比べ参加者は増加しているが、利用者の年齢層に偏りが見られることが課題である。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	生涯学習文化課
施策項目	(2)	青少年健全育成の推進	

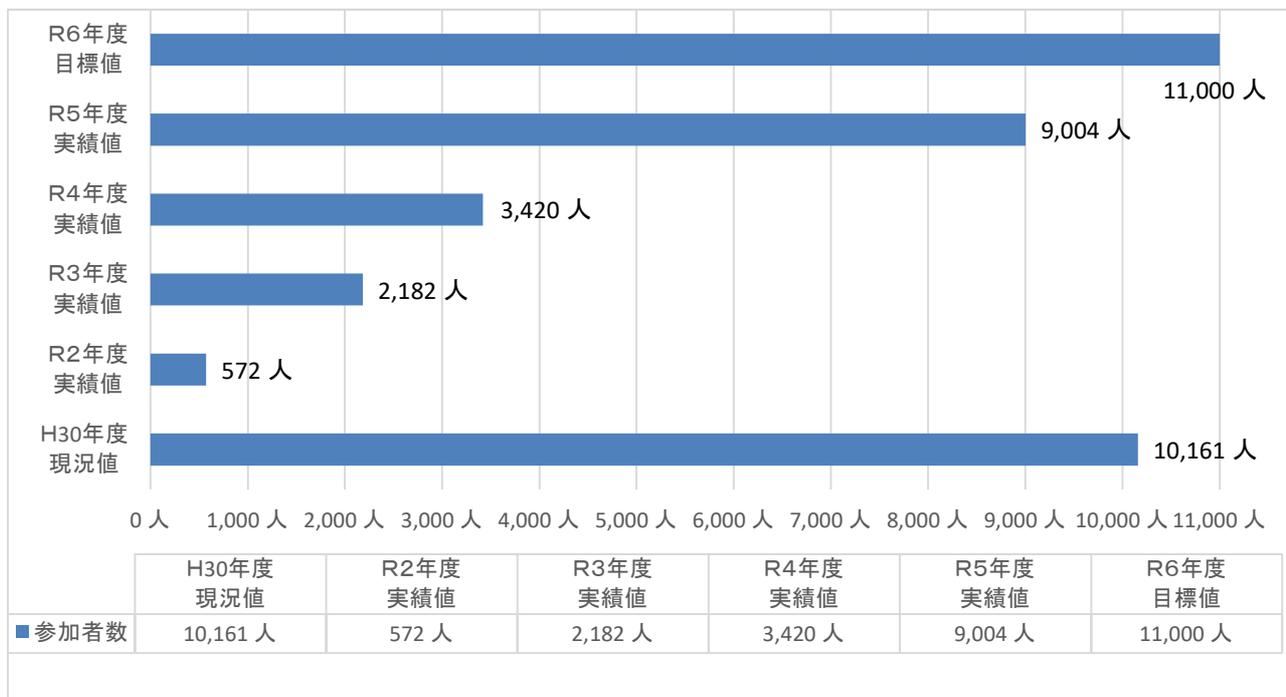
目標となる指標	1	青少年育成甲斐市各地区民会議・甲斐市子どもクラブ指導者連絡協議会が主催する子どもを対象とした事業への参加人数
取組内容	子どもクラブ体験会、ジュニアリーダー研修会を開催し地域と子どものつながりを持てる場を提供した。	



分析・評価	地域で活躍する子どもたちを育成するためのジュニアリーダーや、指導者の確保が困難であったが、参加者は戻りつつある。	評価	C
-------	--	----	----------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	生涯学習文化課
施策項目	(3)	文化芸術に親しむ機会の充実	

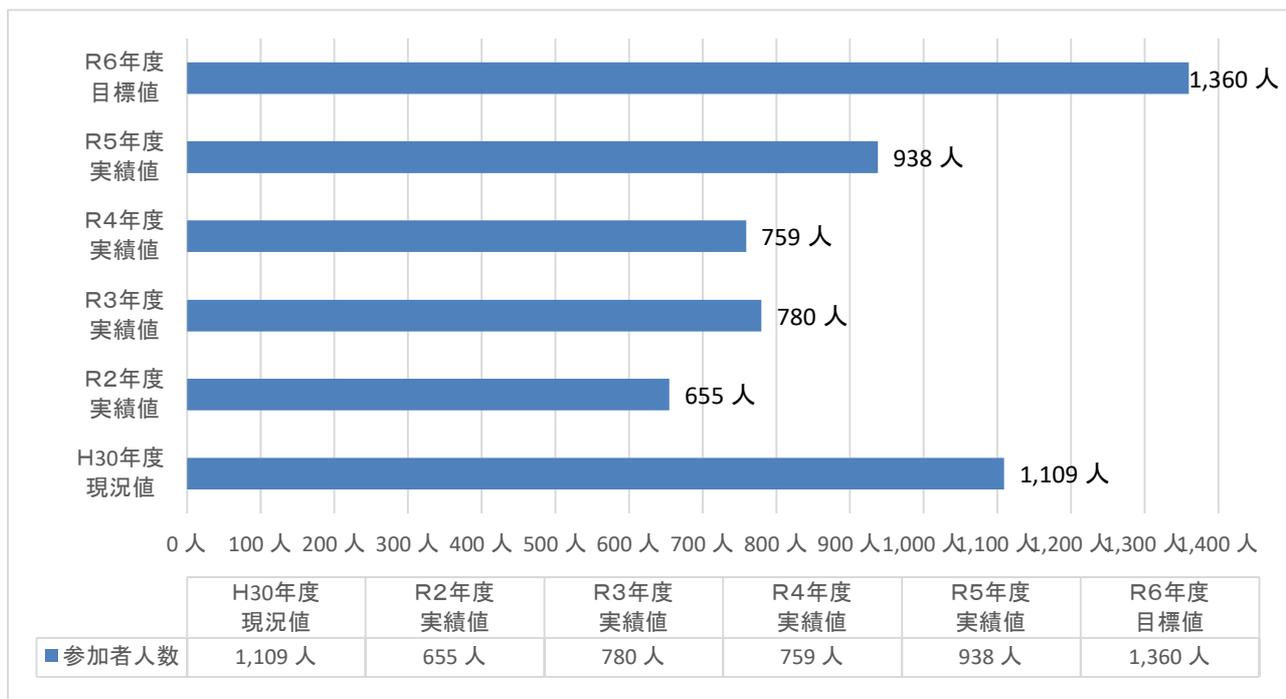
目標となる指標	1	市生涯学習施設で開催される発表会等の参加者数
取組内容	指定管理者による自主企画事業や、関係団体による文化祭及び公民館まつりで発表機会の提供を行った。	



分析・評価	目標値には届かなかったものの、新型コロナウイルスが5類に移行されたことにより、事業数も増加し実績値も増加した。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	生涯学習文化課
施策項目	(4)	歴史遺産の保存と活用及び継承	

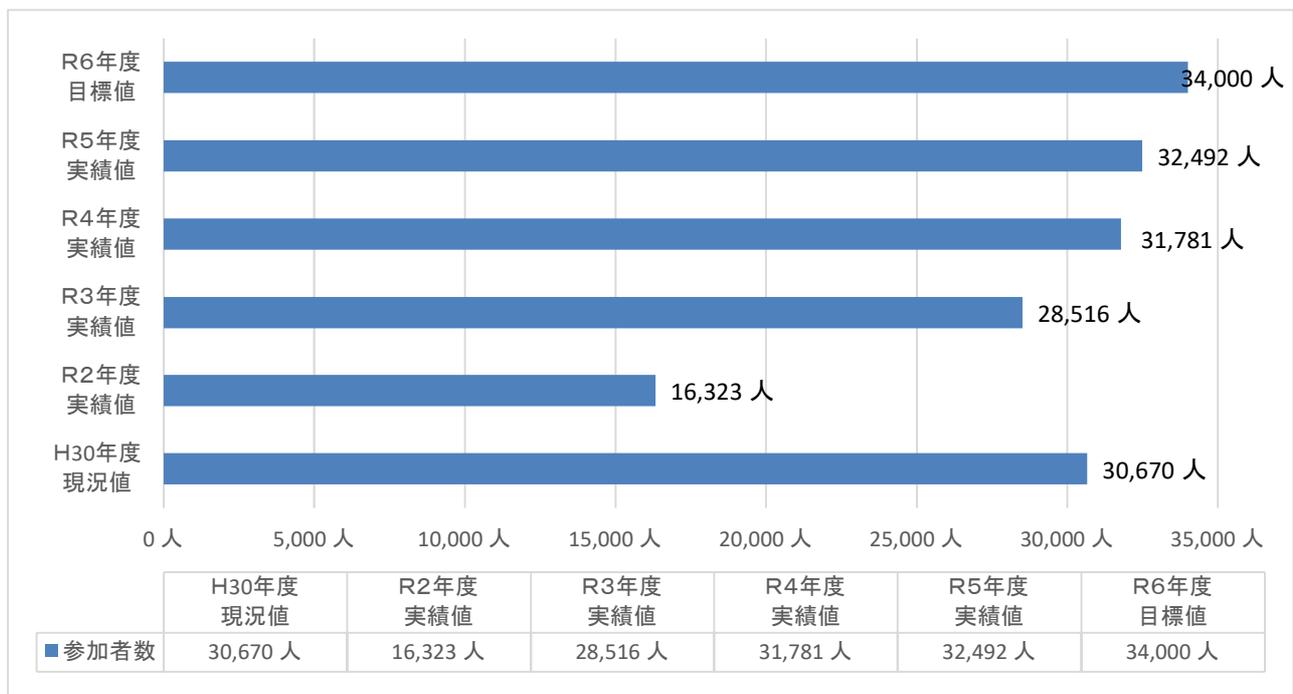
目標となる指標	1	市内小中学校教員を対象とした郷土史教育研修、及び児童を対象とした地域学習への出前授業の参加者人数
取組内容	児童生徒を対象とした信玄堤や昔の道具等を説明する地域学習への出前授業等を23回実施した。	



分析・評価	新型コロナウイルスが5類に移行されたことにより、教職員を対象とした郷土史教育研修は開催されなかったが、出前授業の回数及び参加者の増加につながった。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	スポーツ振興課
施策項目	(1)	スポーツ事業と活動機会の充実	

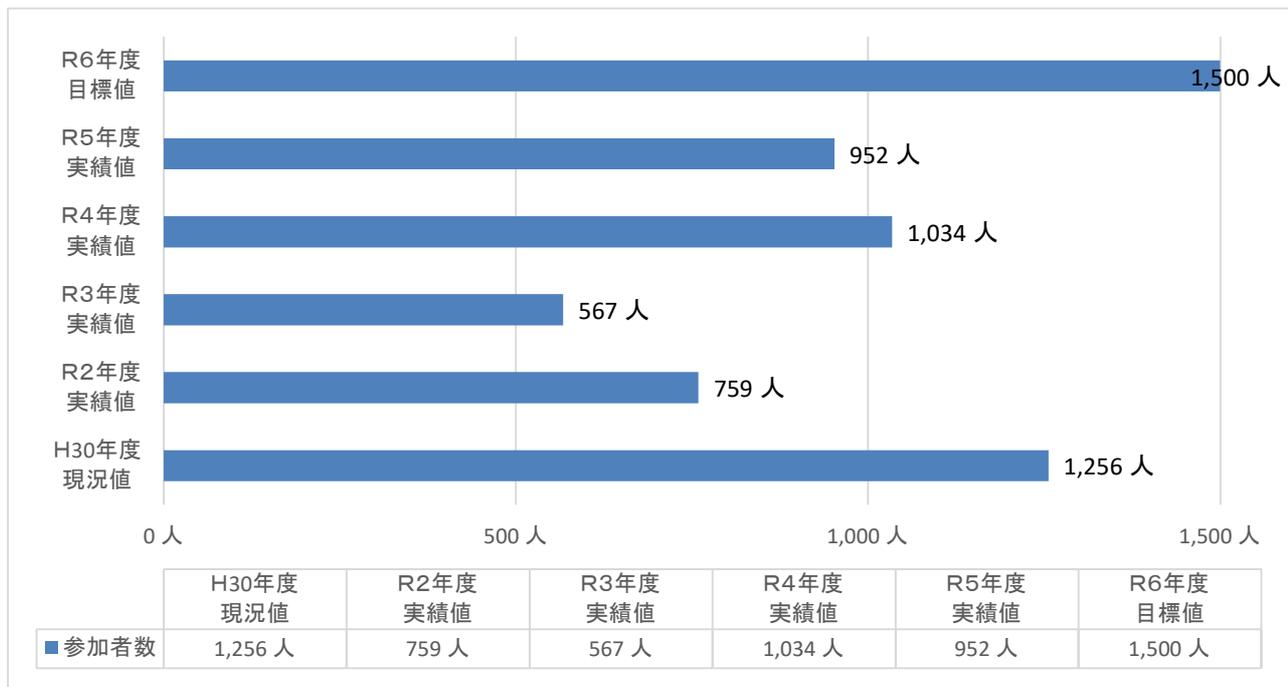
目標となる指標	1	ラジオ体操事業への参加者数
取組内容	第3次ラジオ体操のまち推進計画に基づき、ラジオ体操事業を実施した。	



分析・評価	コロナが5類に移行されたことによって、参加者の増加につながった。	評価	C
-------	----------------------------------	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	スポーツ振興課
施策項目	(1)	スポーツ事業と活動機会の充実	

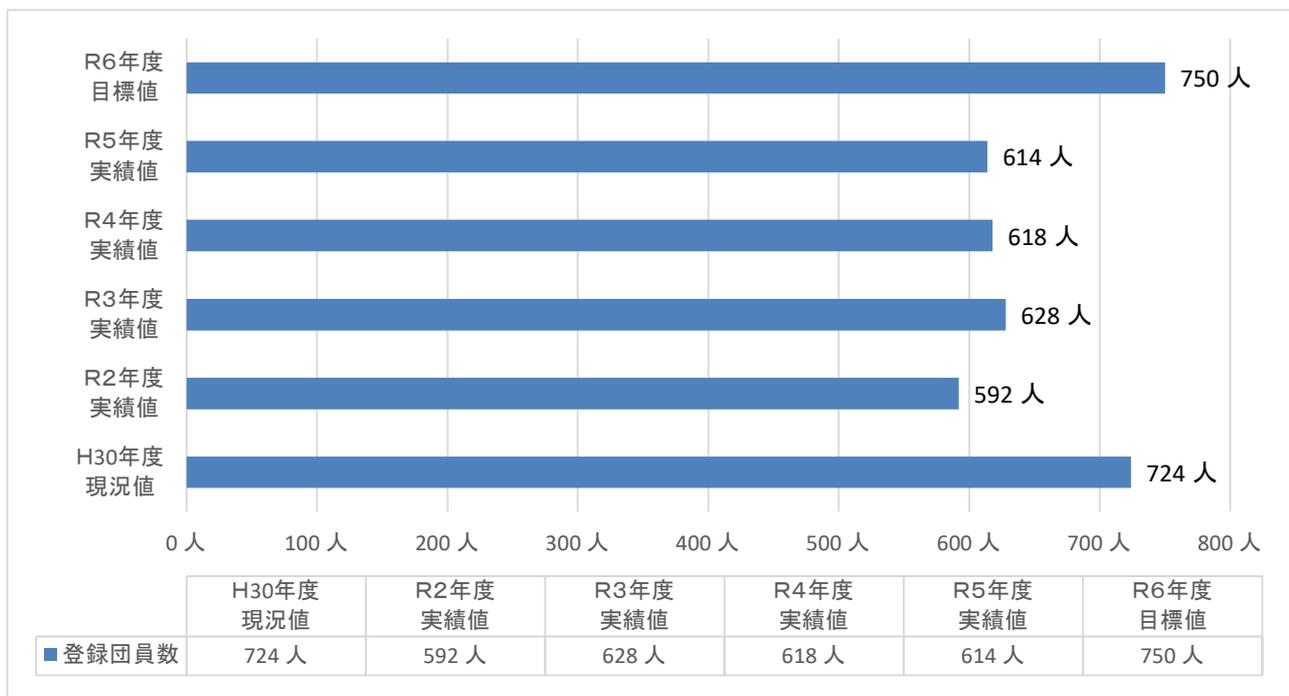
目標となる指標	2	市スポーツ協会加盟競技団体、専門部で実施した初心者教室への参加者数
取組内容	スポーツ協会加盟競技団体、専門部で初心者教室を実施した。	



分析・評価	コロナが5類に移行されたことによって、初心者教室を再開したが、各教室への参加者数が減った。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	スポーツ振興課
施策項目	(2)	スポーツ参画体制の整備	

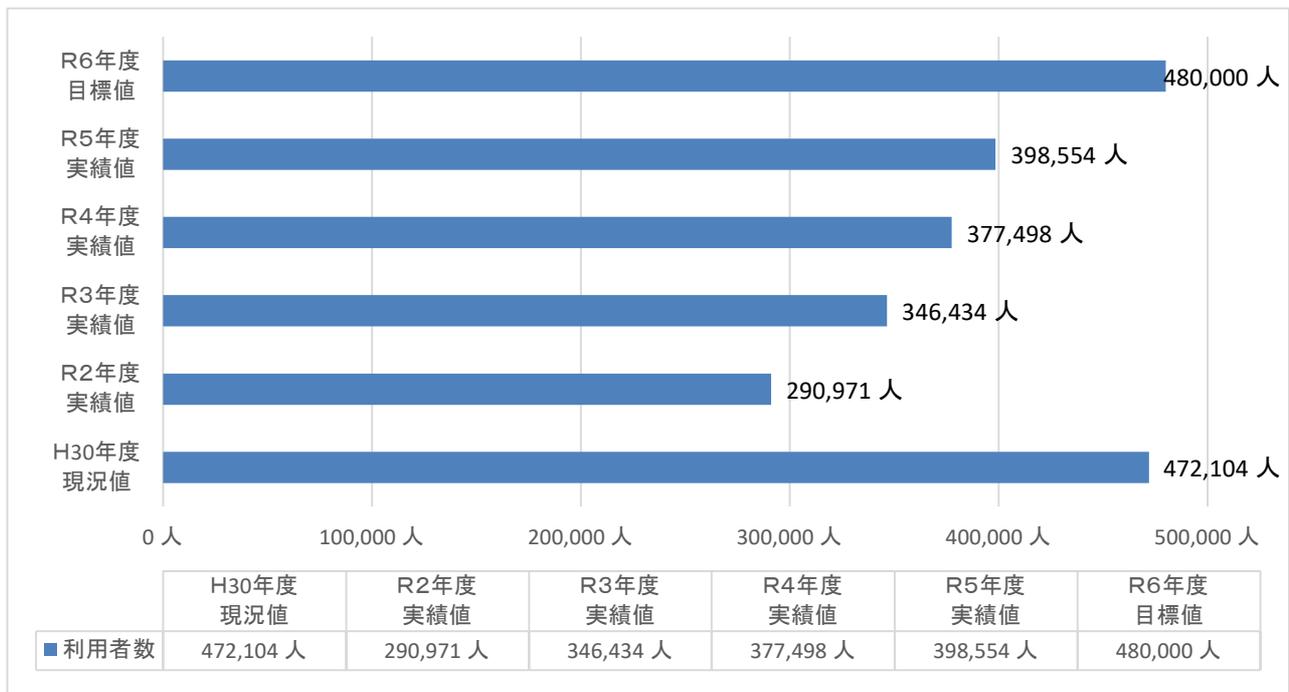
目標となる指標	1	市スポーツ少年団の登録団員数
取組内容	年度当初に市内小中学校に団員募集のチラシを配布した。各団が作成した団員募集チラシを随時受け付けており、学校への配布を許可した。	



分析・評価	少子化や多様な生活スタイルが進む中で、団員数の確保が課題となっているので、引続きチラシ等の配布や情報発信に協力していく。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	スポーツ振興課
施策項目	(3)	スポーツ施設の整備充実	

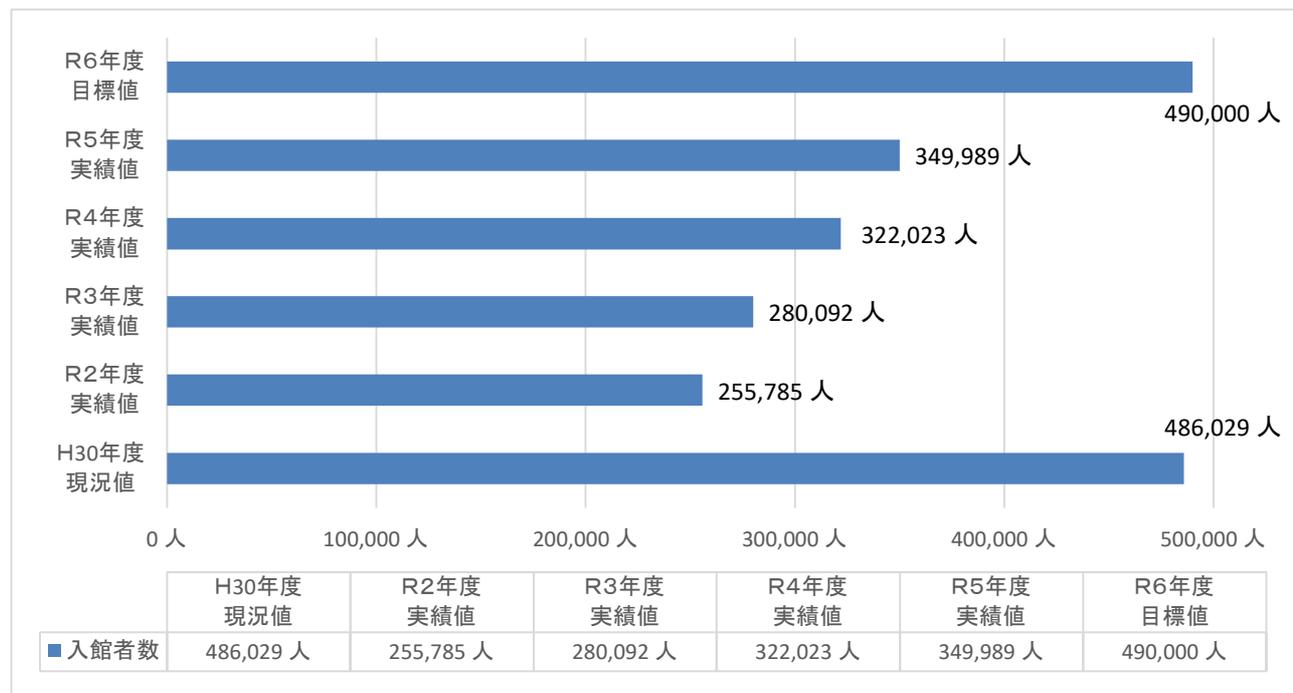
目標となる指標	1	市内スポーツ施設の利用者数
取組内容	コロナが5類に移行されたため、「屋内体育施設感染拡大予防ガイドライン」を廃止し、利用規制を緩和した。	



分析・評価	コロナが5類に移行されたことによって、利用者の増加につながった。	評価	C
-------	----------------------------------	----	----------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	図書館
施策項目	(1)	図書館サービスの充実	

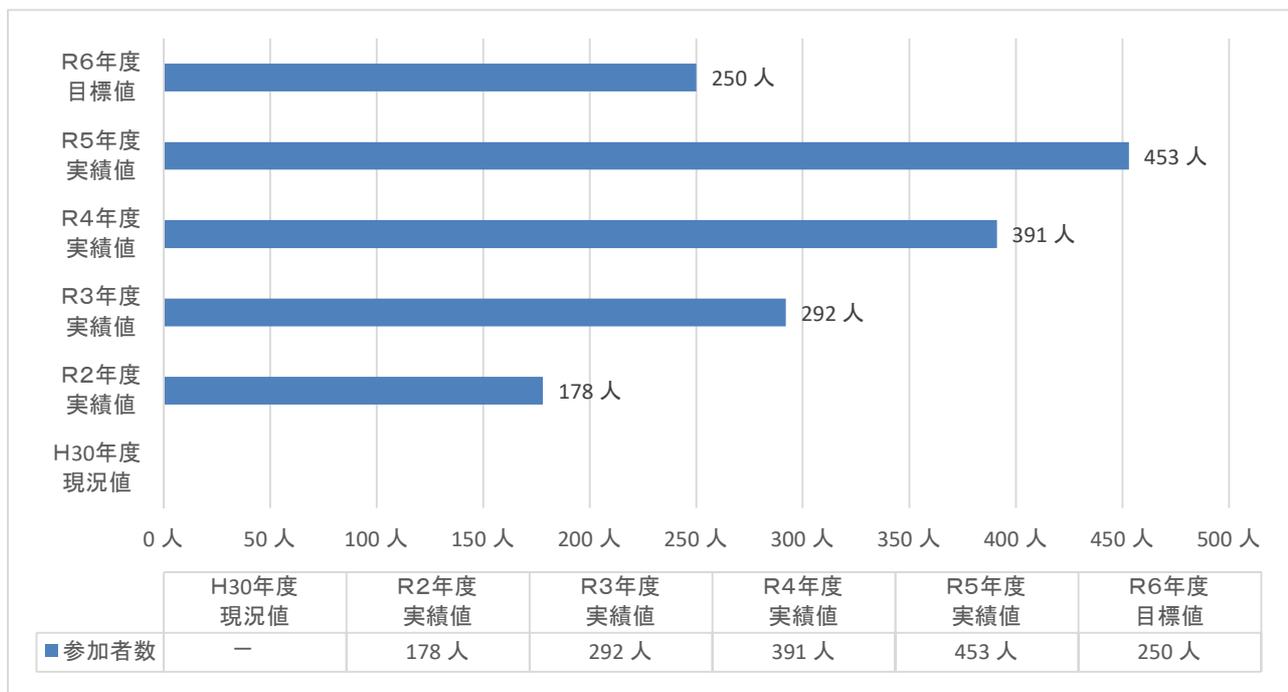
目標となる指標	1	市立図書館の入館者数
取組内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための利用制限などが無くなったため、座席利用などを通常時の利用方法に戻した。	



分析・評価	座席使用などの制限が無くなったため、読書席等の利用が増加した。	評価	C
-------	---------------------------------	----	----------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	図書館
施策項目	(2)	図書館事業の多面的推進	

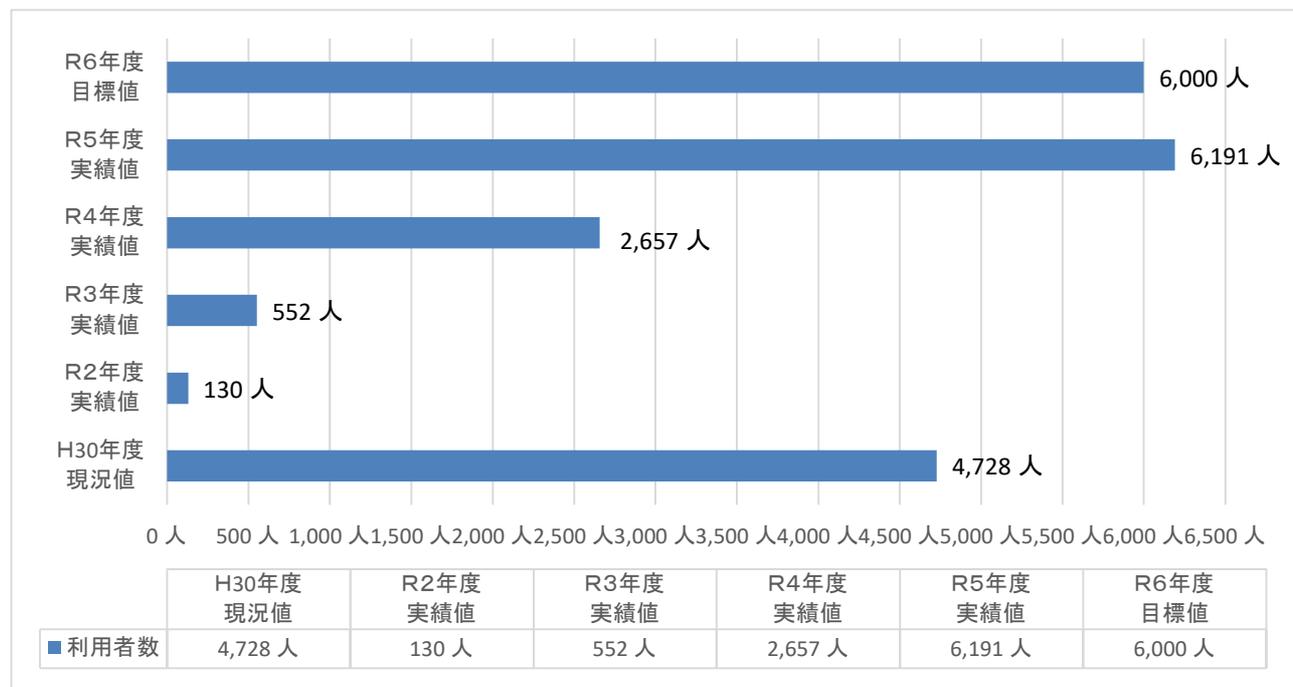
目標となる指標	1	「甲斐・本の寺子屋」事業への参加者数
取組内容	講師を選定し、年4回予定していた事業をすべて開催することができた。	



分析・評価	市民ボランティアと協力しながら、予定していた事業を実施することができた。	評価	C
-------	--------------------------------------	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	図書館
施策項目	(2)	図書館事業の多面的推進	

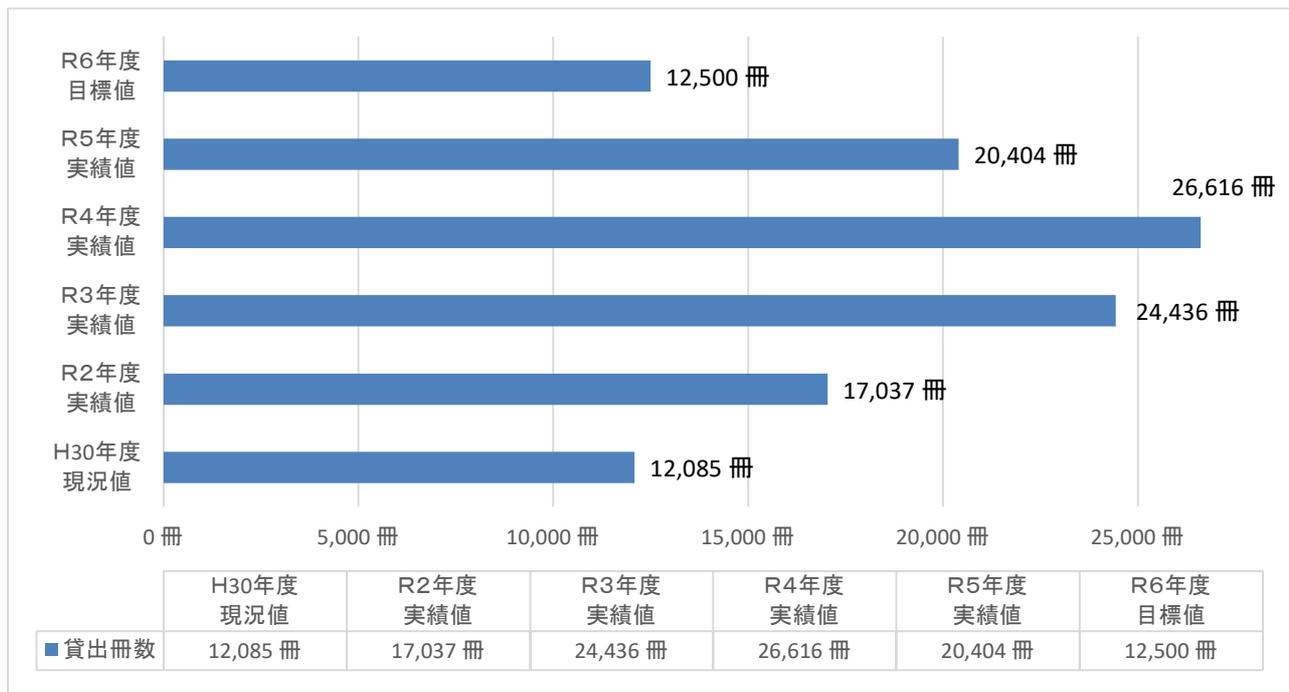
目標となる指標	2	Wi-Fiの利用者数
取組内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための利用制限などが無くなったため、座席利用などが通常どおり使用でき、調査研究等で滞在できる環境を整えられた。	



分析・評価	読書席等の利用が通常どおりになったことから、Wi-Fiを利用し、調査研究等を行う人が増加した。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	図書館
施策項目	(3)	子ども読書活動の推進	

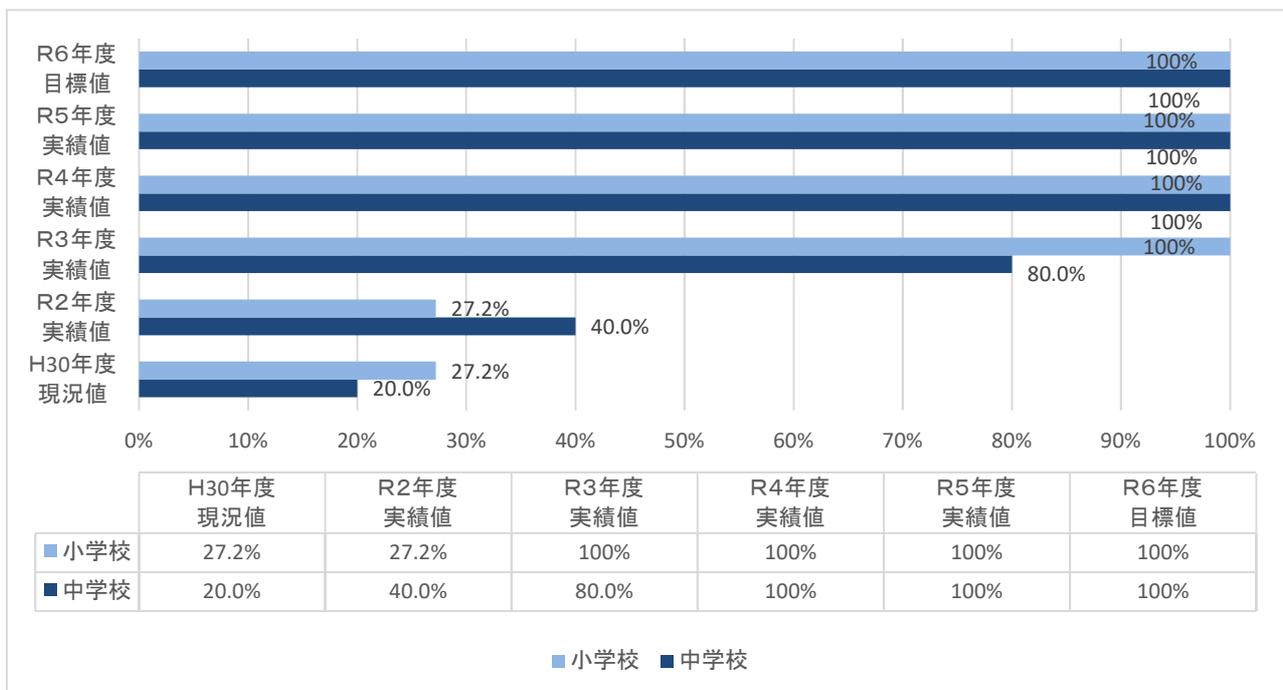
目標となる指標	1	幼稚園、保育園、児童館等への貸出冊数
取組内容	<p>これまでは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、おはなし会を希望どおり実施ができなかったが、令和5年度は通常どおり実施できるようになった。おはなし会の実施希望に対応するため、本を届ける回数をコロナ禍前の回数に戻した。</p>	



分析・評価	<p>おはなし会が通常どおり実施できるようになったことから、おはなし会実施の希望に対応していくため、本を届ける回数をコロナ禍前に戻した。そのため、貸出冊数が令和4年度より減少した。</p>	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	学校教育課
施策項目	(1)	学校における働き方改革の推進	

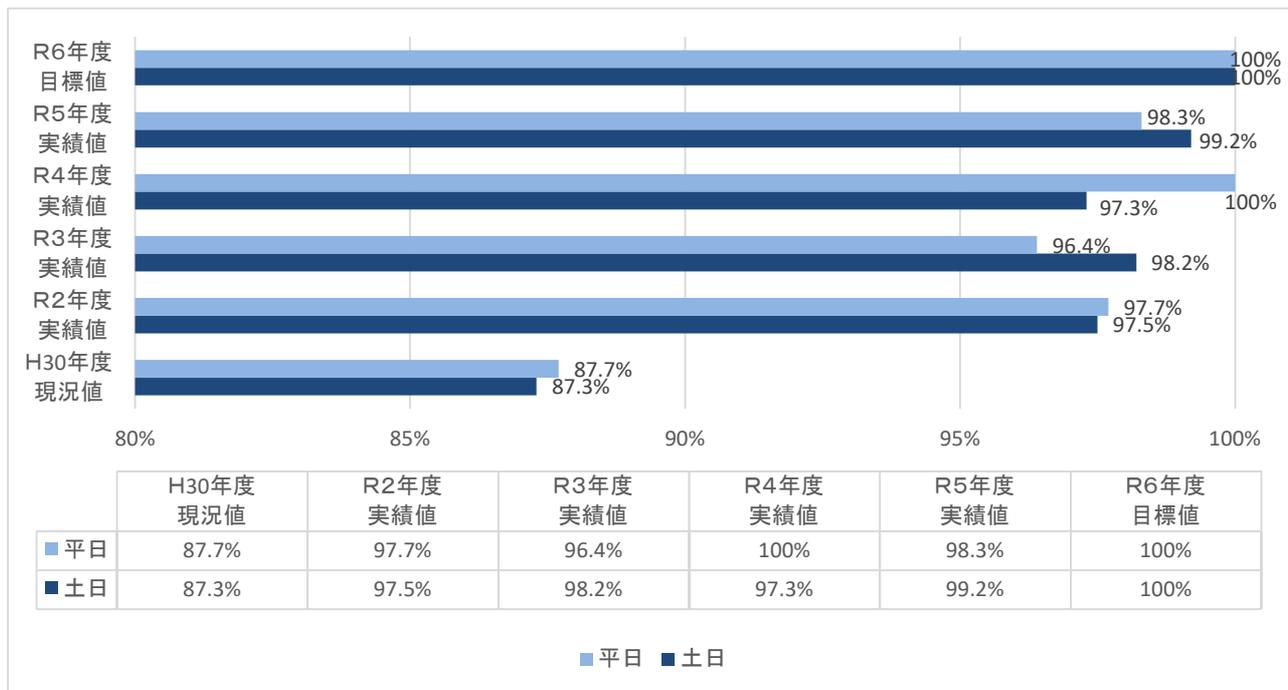
目標となる指標	1	年間20回以上「きずなの日」を実施している学校の割合
取組内容	これまで原則月曜日とされていた「きずなの日」の設定を各校自由に設定するようにした。	



分析・評価	各校が自由に設定することで、20回を超える学校が多く見られるようになった。「きずなの日」が定着してきている。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	学校教育課
施策項目	(1)	学校における働き方改革の推進	

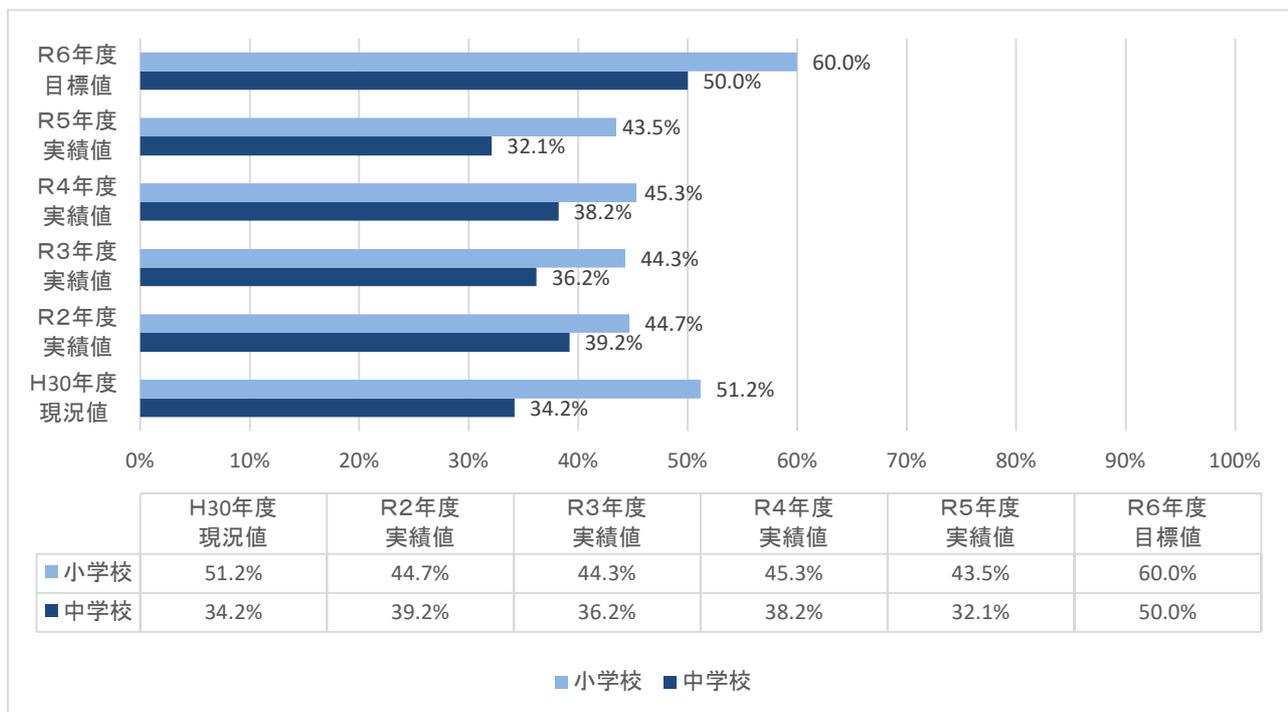
目標となる指標	2	部活動指導実態調査における「平日1日と土日どちらか1日を休養日としている部活動の顧問の割合」※中学校のみ
取組内容	ガイドラインを作成し、適切な活動時間や休養日を設定し周知した。また、年間指導計画を作成し、見通しを持った活動を進めるよう指導した。	



分析・評価	ガイドラインの周知の徹底がされてきた。先を見通すことで、計画的に活動を進められるようになってきた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	学校教育課
施策項目	(2)	魅力ある学校を支える指導体制の充実	

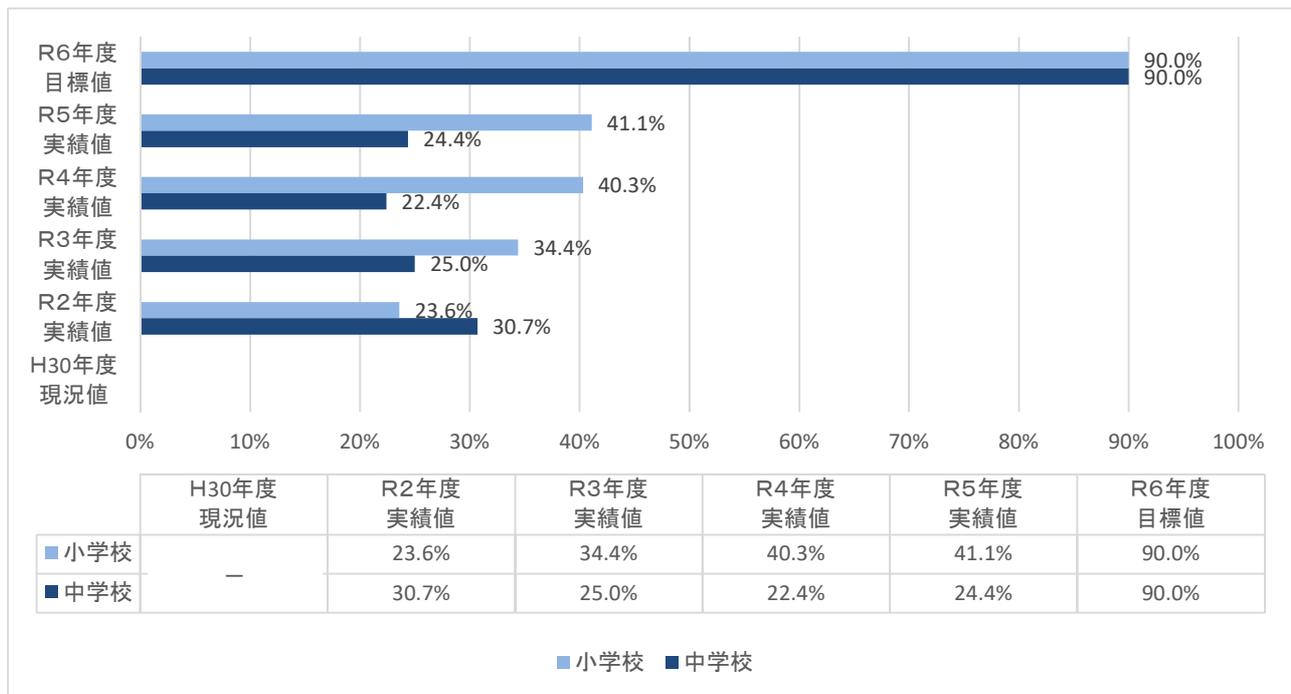
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・教職員アンケートにおける「あなたは校内研究(研修)に主体的に関わっている」の設問に「とてもそう思う」と回答した教職員の割合
取組内容	教師力向上総合講座等を実施し、教員の資質向上と指導力向上を図った。特色ある学校づくりを推進するために、市で研究校を指定し、授業改善などの取組を進めた。	



分析・評価	研修に参加する人数の減少がみられる。今後は、GIGAスクール構想や不登校など身近な教育的課題を取り上げ、内容の見直しなどにより、研修に関わる機会の増加を図る必要がある。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	教育総務課
施策項目	(3)	安全・安心で質の高い教育環境の整備	

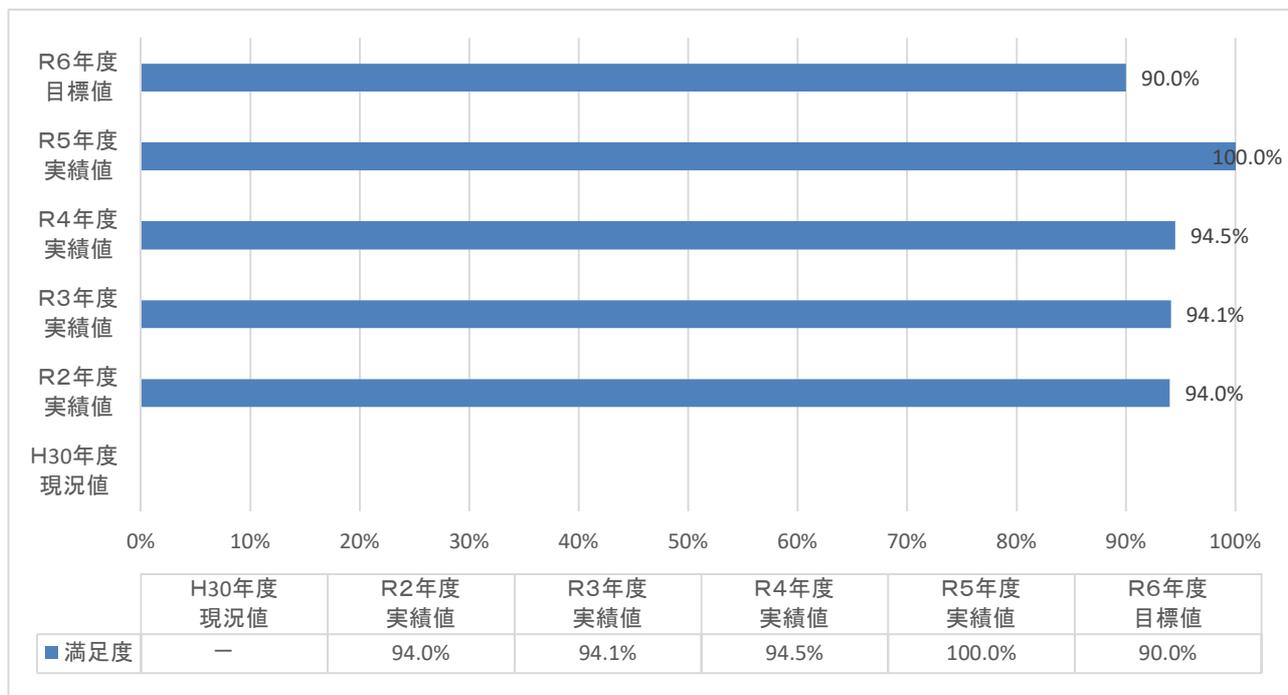
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・教職員アンケートにおける「あなたは校務支援システムを十分に活用できていますか」の設問に「とてもそう思う」と回答した教職員の割合
取組内容	校務支援システムの操作方法や手順の指導を担当指導主事から周知した。使用しながら改善点を集約し、県へ要望としてあげた。	



分析・評価	引き続き、現場から挙げた改善点については県担当に要望していく。また「とてもそう思う」と答えることには難しさがあり、今回の結果も「そう思う」の回答をあわせると小中学校で92.6%となることから、次期改定時には目標設定を見直すことも必要である。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	8	多様な学びの機会の充実と提供	福祉課
施策項目	(1)	すべての子どもの学習機会の支援	

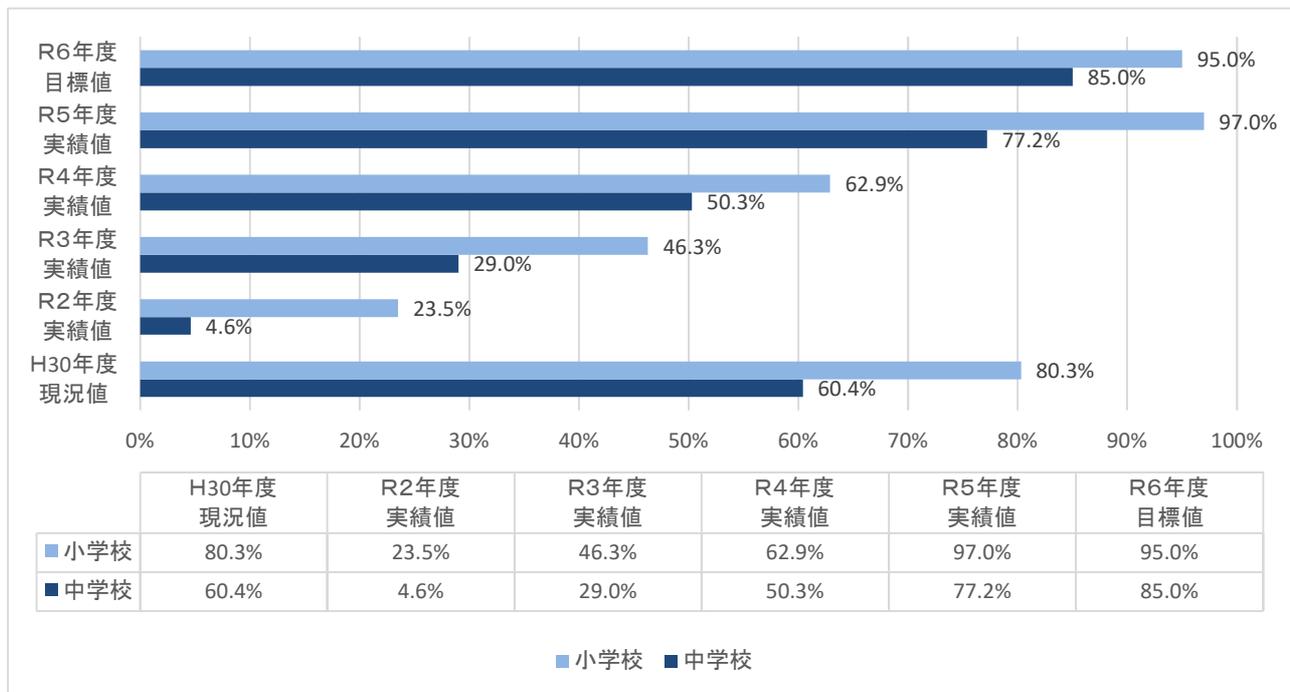
目標となる指標	1	「甲斐市子どもの学習支援事業」に参加した生徒のうち満足と感じた生徒の割合
取組内容	要保護世帯及び就学援助対象世帯の市内中学3年生を対象に、8月から2月までの夜間、市内公民館にて36回開催。毎回、食糧支援として軽食を提供した。	



分析・評価	参加者は少なかったが、全員満足と感じてもらえることができた。対象学年を拡大し、早期からの支援も必要である。	評価	A
-------	---	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	8	多様な学びの機会の充実と提供	学校教育課
施策項目	(2)	多様性を包み込む教育の推進	

目標となる指標	1	小中学校の全教員のうち、特別支援教育に関連した研修を受けた割合
取組内容	年々特別な支援を必要とする児童生徒が増加するなかで、特別支援教育を教員全員に「通常装備」とすることが求められている。現場にいる先生が一番そのことを肌で感じていることもあり、研修を受ける割合は増加している。	



分析・評価	特別な支援を必要としている児童生徒数が激増している現状をしっかりと伝え、これからも教員全員が「通常装備」となるために学ぶ重要性をしっかりと周知していきたい。	評価	C
-------	--	----	----------

【資 料】

令和5年度創甲斐教育推進事業実績

【基本方針1】 バランスのとれた知・徳・体の育成

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
やはたいぬくん こどもあいさつ運動字をおぼえようキャンペーン【継続】	0円	0円		教育総務課
甲斐市小中学生スポーツ・文化芸術等県外大会出場激励金交付事業【継続】	1,484,000円	1,057,000円		
国語力向上推進事業【継続】	3,553,400円	3,310,160円		学校教育課
ICT教育推進事業【継続】	810,000円	685,762円		
豊かな学び・豊かな育ち推進事業【継続】	170,000円	107,792円		
教師力向上総合講座【継続】	291,000円	187,040円		
楽しい学校生活を送るための学級づくり推進事業【継続】	4,591,620円	4,266,620円		
甲斐っ子応援教室【継続】	80,000円	48,384円		
生き生き学ぶ学級づくり推進事業【継続】	109,040円	109,040円	学級づくりの観点から、楽しい学校生活を送るための学級づくり推進事業のと共同実施をした。	
不登校対策支援事業【継続】	6,849,298円	6,124,709円		
中学生対象の自学講座【継続】	495,000円	338,404円		
小学生及び中学生に対する男女共同参画啓発活動【継続】	120,400円	109,437円		
家庭における男女共同参画推進のための親子講座【新規】	31,000円	28,707円		
子ども消費者講座【継続】	93,500円	93,236円		
人権啓発教室【継続】	75,000円	75,000円		
環境副読本作成・配布事業【継続】	451,000円	449,680円		環境課
親子環境ツアー事業【継続】	310,000円	230,380円		
小学校入学に向けて学ぶ意欲を育てる実践事業【継続】	329,000円	316,390円		子育て支援課
自己表現活動実践事業【継続】	105,000円	105,000円		
命を大切に、心をはぐくむ活動の実践事業【継続】	50,000円	25,000円	コロナの影響を考慮し、年2回の参加を年1回での参加となった。	
体力向上事業【継続】	105,000円	105,000円		

【基本方針2】 ふるさに誇りや愛着を持ち、活躍できる人材の育成

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
コミュニティスクール推進事業【継続】	540,000円	459,900円		学校教育課

【基本方針3】家庭・地域・学校による教育の推進

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
子育て教室事業【継続】	150,000円	150,000円		子育て支援課
子育て学習会事業【継続】	300,000円	286,000円		
おやこで食育教室【継続】	111,000円	0円	その他新規事業に取り組んだ都合上、実施なし。	健康増進課
ファミリー食育教室【継続】	199,800円	147,413円		

【基本方針4】生涯学習・文化活動の推進

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
子ども書道推進事業【継続】	62,000円	20,000円		生涯学習文化課
山県大弐書道展事業【継続】	528,000円	515,602円		
他人の子もほめて叱る運動の支援事業【継続】	100,000円	96,800円		
ふれあい講座事業【継続】	2,618,000円	2,450,000円		
青少年健全育成事業【継続】	8,579,000円	8,043,737円		
山県大弐紙芝居活用事業【継続】	0円	0円		
甲斐市小中学校音楽祭事業【継続】	0円 ※指定管理料内	0円 ※指定管理料内		
文化芸術団体支援事業【継続】	2,090,000円	2,090,000円		
各公民館等のふれあい発表会(まつり)支援事業【継続】	1,600,000円	1,047,273円		
歴史文化資産保存活用事業【継続】	72,000円	72,000円		
郷土史教育、地域学習出前事業【継続】	0円	0円		
歴史文化資産調査事業【継続】	1,069,000円	729,937円		

【基本方針5】スポーツの推進

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
スポーツ振興事業【継続】	146,000円	130,612円		スポーツ振興課
自治会体育事業育成補助事業【継続】	5,400,000円	4,330,898円	136自治会中92自治会(前年度比37)実施。	
KAI SPORTS DAY【継続】	500,000円	499,340円		
爽快(創甲斐)子ども水泳教室【継続】	2,440,000円 ※指定管理料内	2,440,000円 ※指定管理料内		

【基本方針6】 図書館活動の推進

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
ブックスタート事業【継続】	1,633,000円	1,624,918円		図書館
おはなし会の実施【継続】	333,000円	240,449円		
子どもの本の紹介事業【継続】	75,000円	5,000円	展示可能な作品が見つからず、企画展の実施には至らなかった。	
読書感想文講座【継続】	20,000円	20,000円	講座だけでなく、後日、感想文の添削指導を行うこととなり、当初より謝礼が増額となった。	
職員スキルアップ講座及びボランティア養成講座等【継続】	60,000円	20,000円	県内在住の講師に依頼することができた。また、講師自身もボランティア活動をされている方だったため、金額を抑えることができた。	
学校・幼稚園・保育園との連携事業【継続】	300,000円	223,209円		

【基本方針8】 多様な学びの機会の充実と提供

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
甲斐市子どもの学習支援事業【継続】	3,095,225円	3,072,277円		福祉課